

東北中央自動車道（のぞき及位～かみいんない上院内）

資料 2

計画段階評価

目 次

1. 東北中央自動車道の概要	・ ・ ・	1
2. 地域の概要	・ ・ ・	2
3. 地域の状況と課題	・ ・ ・	7
4. 道路交通の状況と課題	・ ・ ・	14
5. 政策目標の設定	・ ・ ・	20
6. 今後の手続きの進め方	・ ・ ・	24
7. 地域からの意見聴取方法	・ ・ ・	25

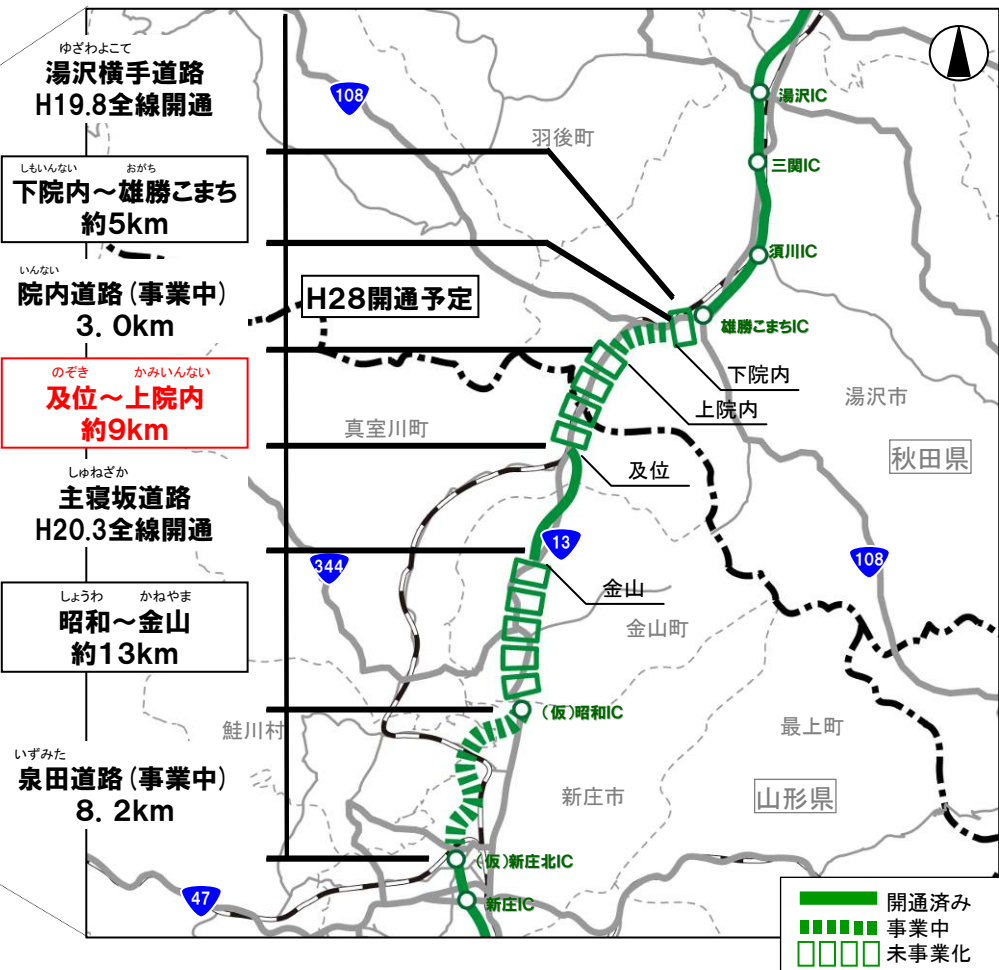
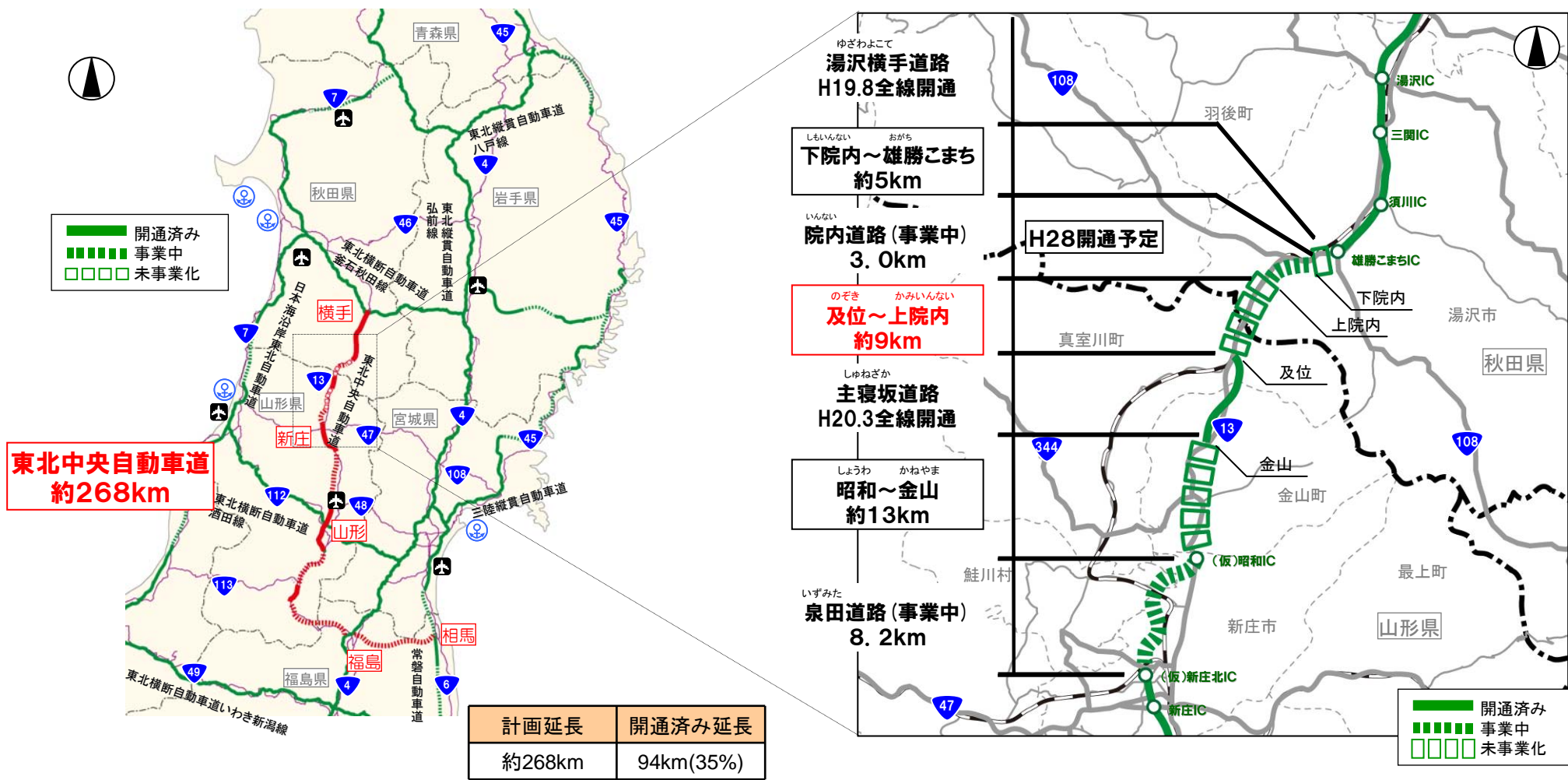
国土交通省 東北地方整備局

平成25年11月28日

1. 東北中央自動車道の概要

- 東北中央自動車道は、福島県・山形県・秋田県の内陸地域の主要都市を結ぶ計画延長約268kmの高規格幹線道路であり、94km(35%)が開通済み
- 今回の対象区間は、秋田・山形県境部に位置する「及位～上院内」

<詳細図>



2. 地域の概要（位置）

- 対象地域は、両県庁所在地から約100km帯に位置し、計画区間沿線の秋田県湯沢市、山形県新庄市・金山町・真室川町の2市2町
- 秋田・山形県境区間は、雄大な自然林を有している自然環境豊かな地域

<位置>



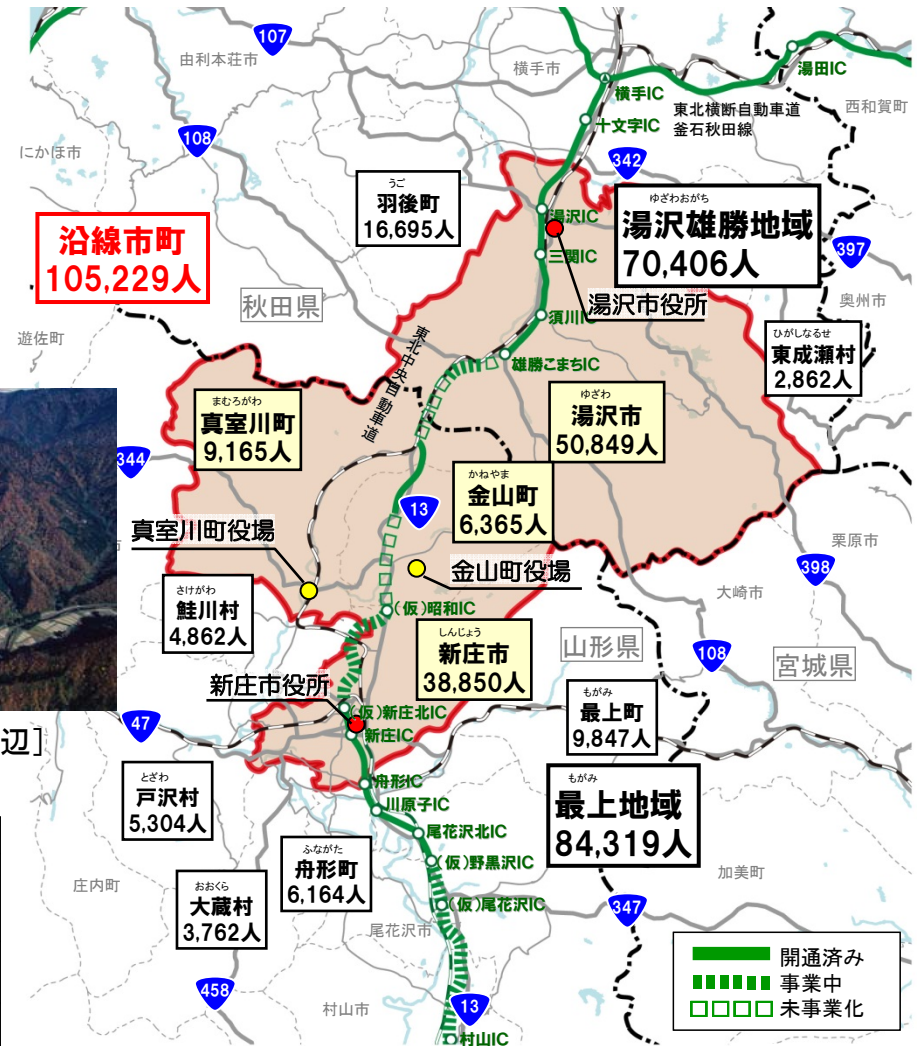
[秋田・山形県境周辺]

<沿線市町の人口>

出典：H22国勢調査

	山形県		秋田県		合計	
	沿線市町 (新庄市、金山町、 真室川町)	県計	沿線市町 (湯沢市)	県計	沿線市町計	2県計
人口 (単位:人)	54,380	1,168,924	50,849	1,085,997	105,229	2,254,921
割合	4.7% (対山形県)		4.7% (対秋田県)		4.7%	

<対象地域の市町村>

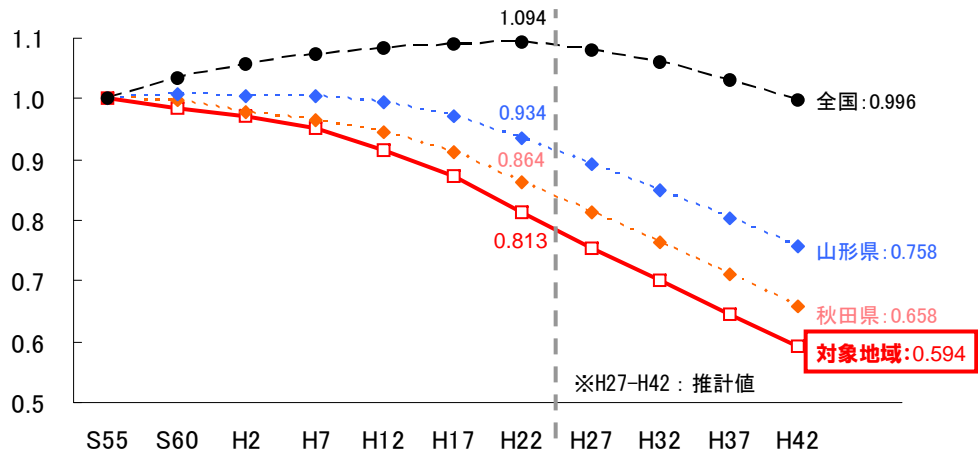


出典：H22国勢調査

2. 地域の概要（人口）

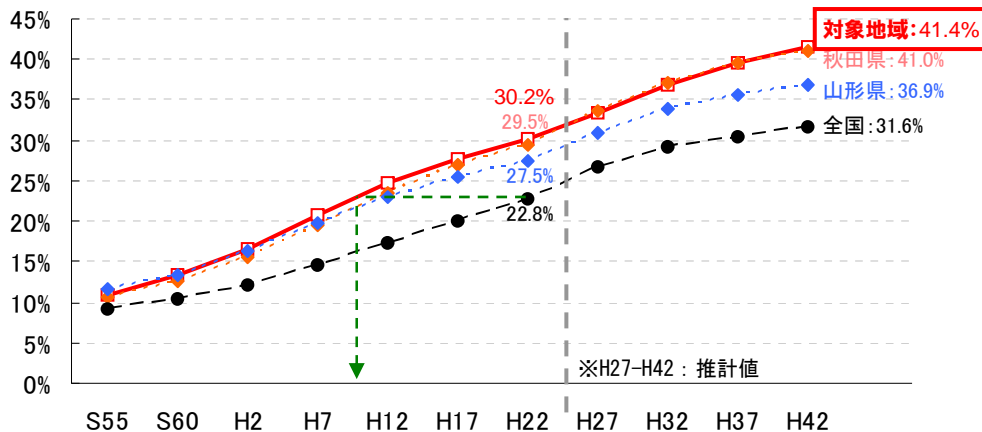
- 対象地域の人口は、全国や秋田県・山形県を上回るペースで減少
- さらに、高齢化率も全国より10年程度早いペースであり、労働力（生産年齢人口）の減少が顕著

＜人口の推移（対S55比率）＞



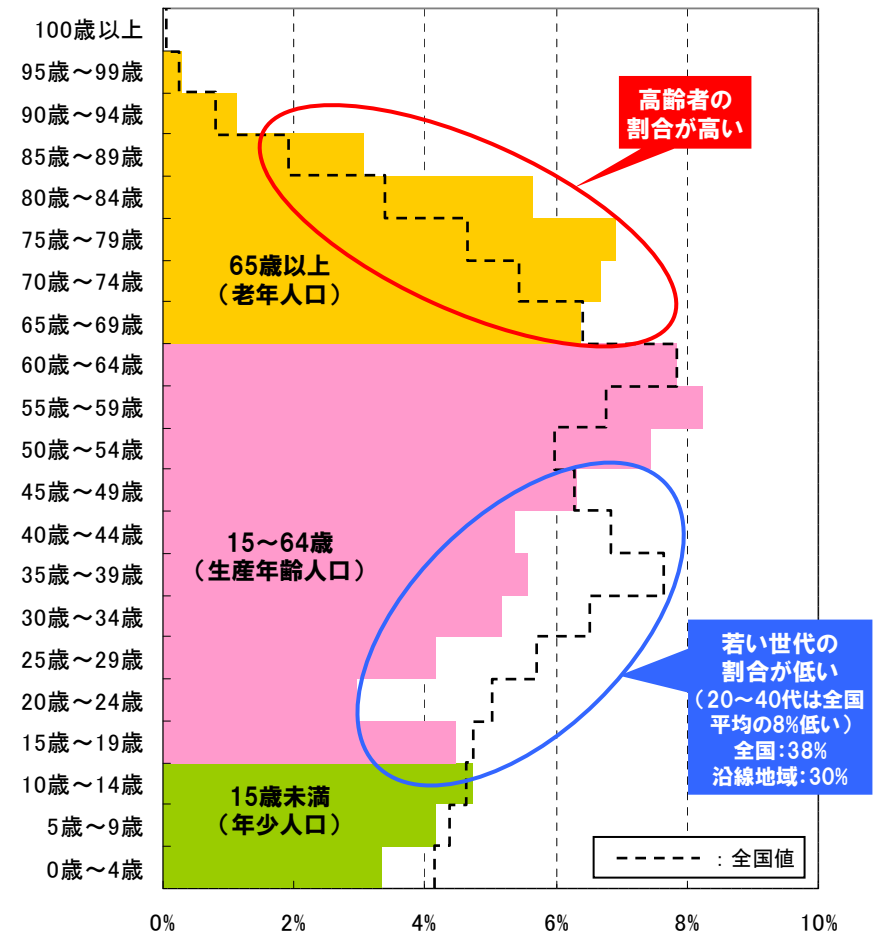
出典：国勢調査（S55-H22）
国立社会保障・人口問題研究所（H27-H42）

＜対象地域の高齢化率推移＞



出典：国勢調査（S55-H22）
国立社会保障・人口問題研究所（H27-H42）

＜対象地域の年齢別人口推移＞

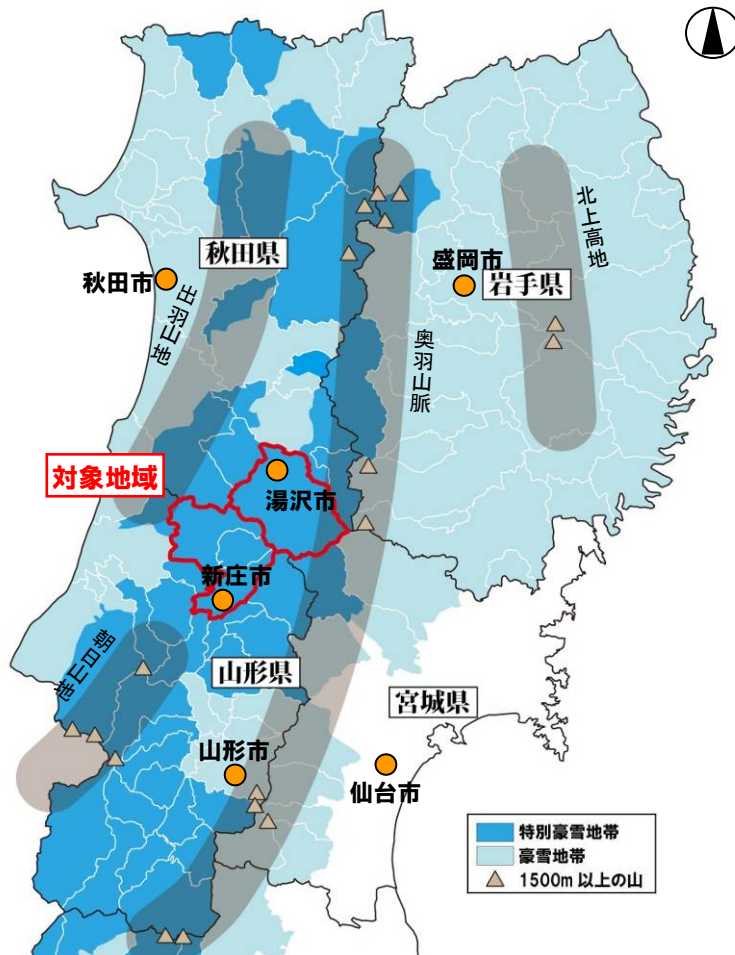


出典：H22国勢調査

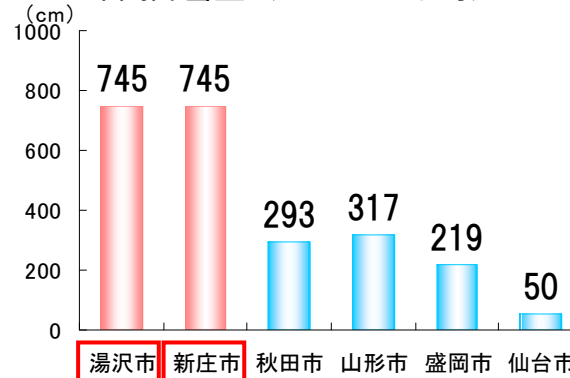
2. 地域の概要（気象条件）

- 対象地域は、出羽山地や奥羽山脈に囲まれた地域であり、全域が特別豪雪地帯に指定される東北有数の豪雪地帯
- 降雪量や降雪日数は他地域に比べ高く、近年は過去10年間平均と比べても多い降雪量となっており家屋倒壊など多くの被害が発生

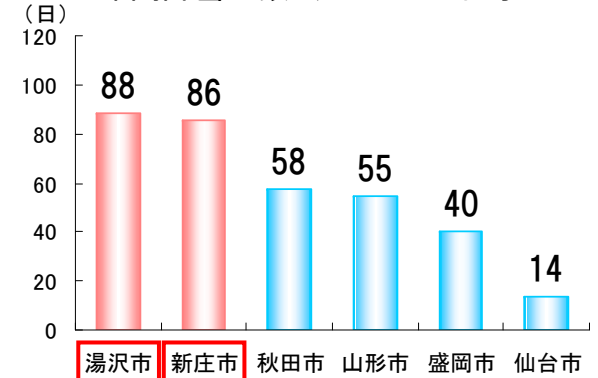
<豪雪地帯の指定状況>



<年間降雪量（H15～H24平均）>

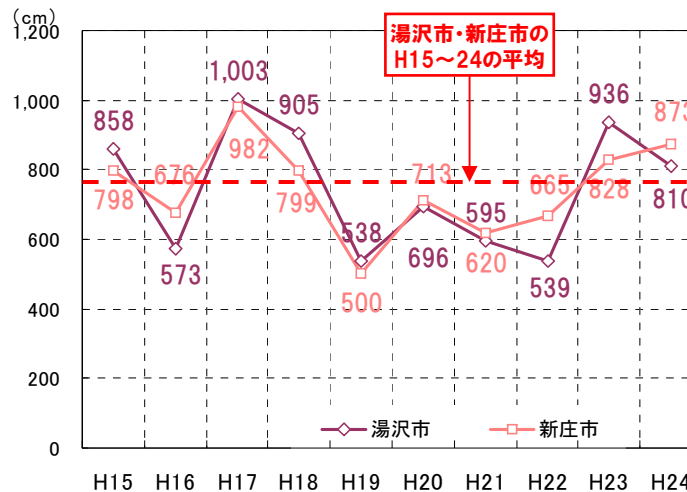


<年間降雪日数（H16～H25平均）>



出典：気象庁HP
※年間降雪量はH24までが最新

<湯沢市・新庄市の年間降雪量推移>



出典：気象庁HP

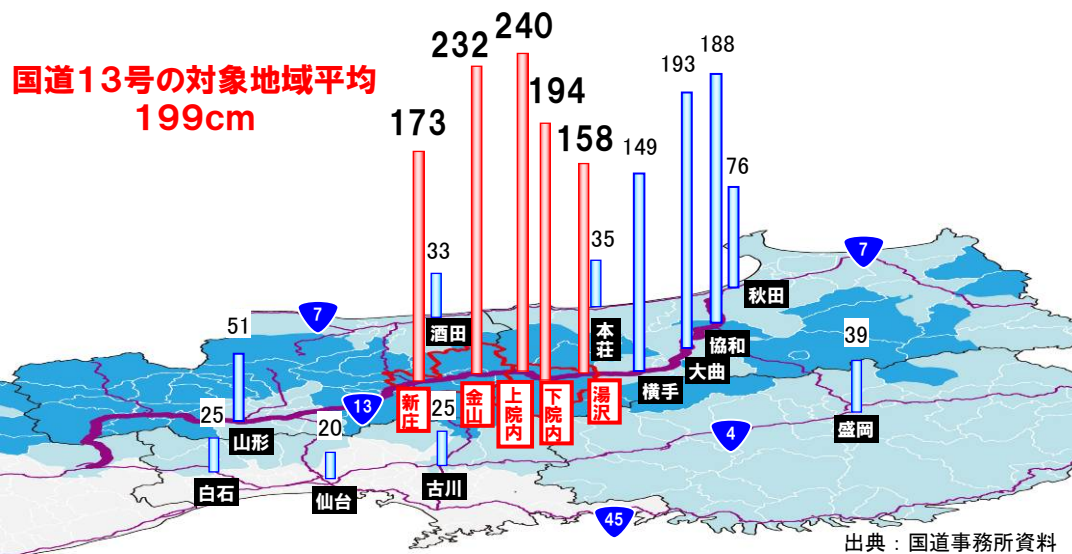


[H23年の湯沢市内]

2. 地域の概要（気象条件2）

- 対象地域を通過する国道13号は、特に積雪が多い区間であり、厳しい気象条件を有する路線
- 今回の対象区間では、積雪による道路交通への影響が大きい状況

<国道13号沿線地域の最大積雪深（H24）>



<国道13号の降雪状況>

■降雪による路面状況の悪化



[降雪量が多く除雪が間に合わないため、通行に支障]

■積雪による斜面からの雪崩の危険性



[斜面への積雪により、雪崩の危険性が高い区間]

■降雪による路面状況の悪化

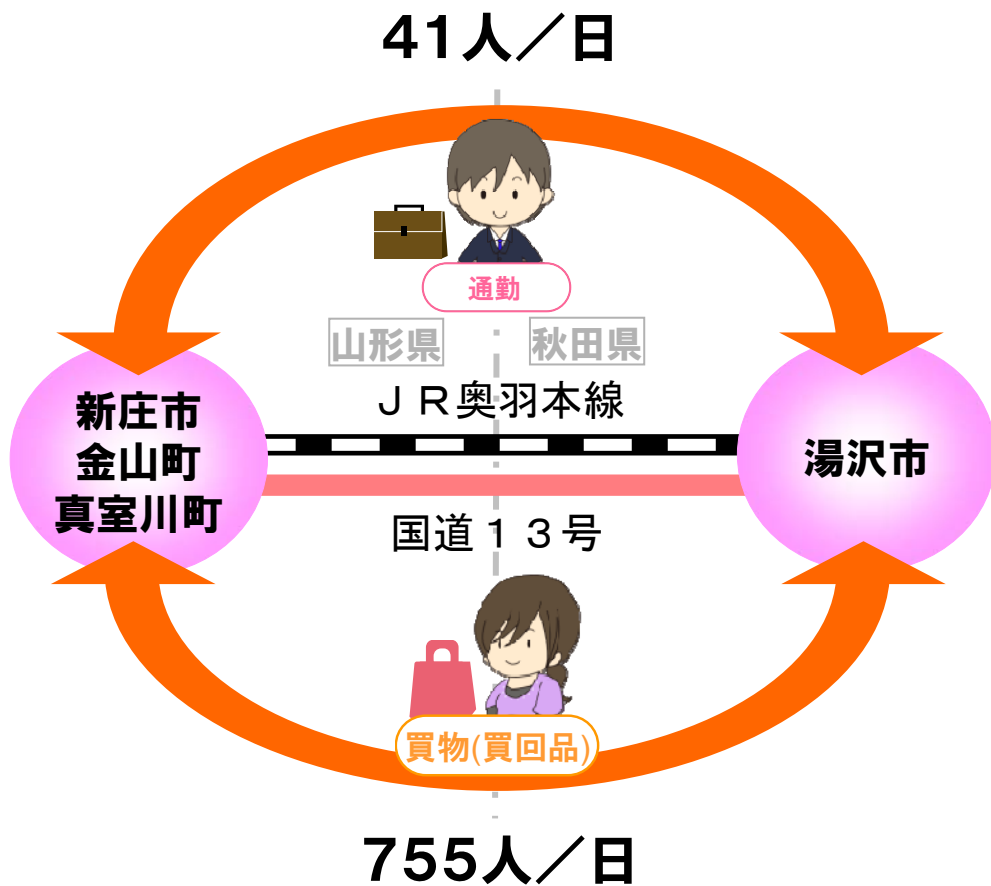


[路肩への堆雪により幅員が狭く、低速走行によるすれ違い]

2. 地域の概要（地域間流動）

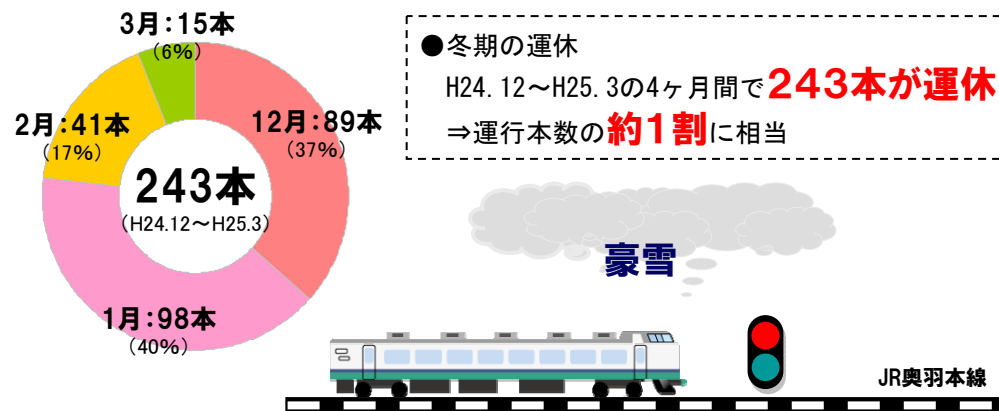
- 対象地域間では、通勤や買い物等、秋田・山形県境をまたいだ日常生活交通も存在
- 地域間流動を支える交通網は、国道13号とJR奥羽本線であるが、JR奥羽本線が自然災害（豪雪）に脆弱な事もあり、自動車への依存度が高い対象地域では国道13号が重要な地域間の移動経路

<対象地域間の日常生活流動>



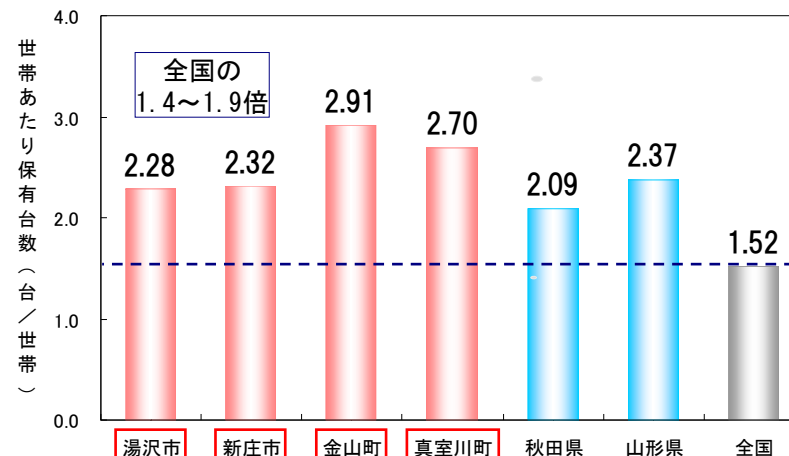
出典：通勤/H22国勢調査
買物/H24山形県の買い物動向、H23秋田県買物動向調査の結果より算出

<新庄市～湯沢市間のJR奥羽本線の運休状況>



出典：JR東日本秋田支社資料

<自動車保有状況>

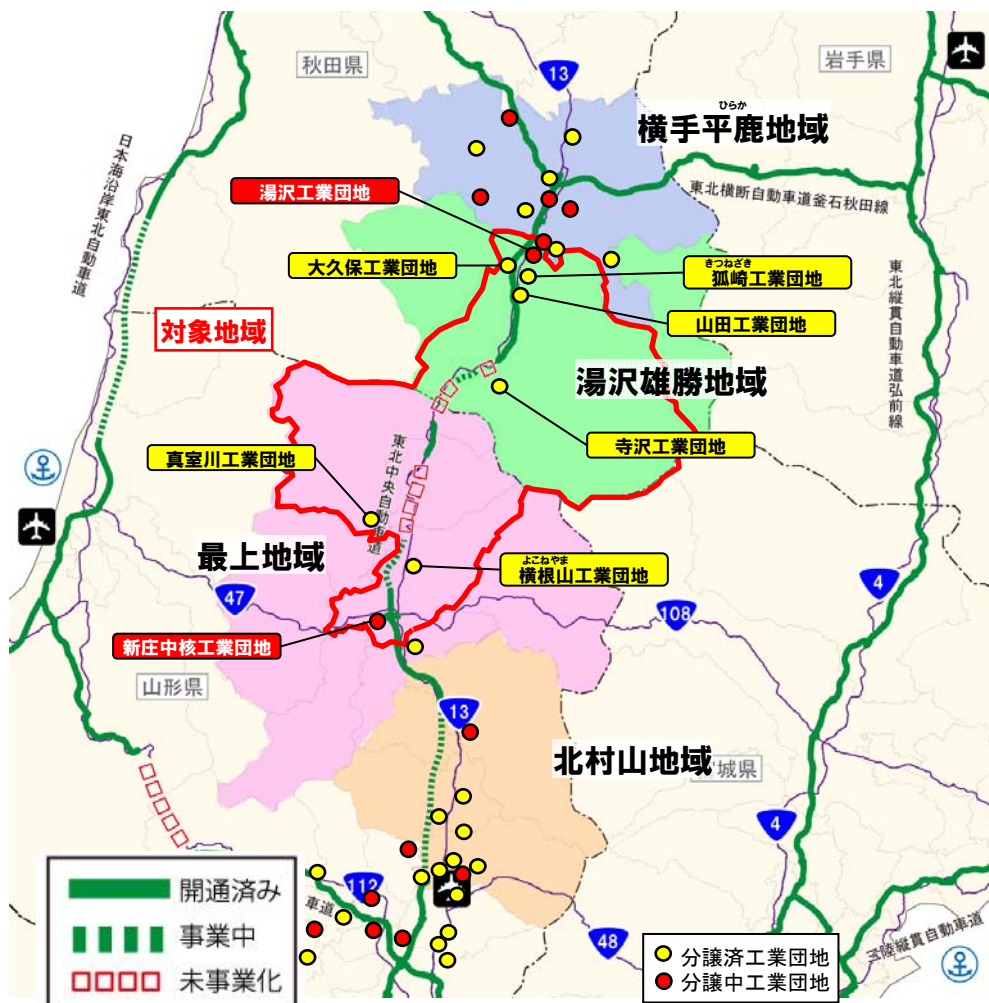


出典：(人口・世帯数) H22国勢調査
(保有台数) 国土交通省資料 (H23末時点)

3. 地域の状況と課題（経済）

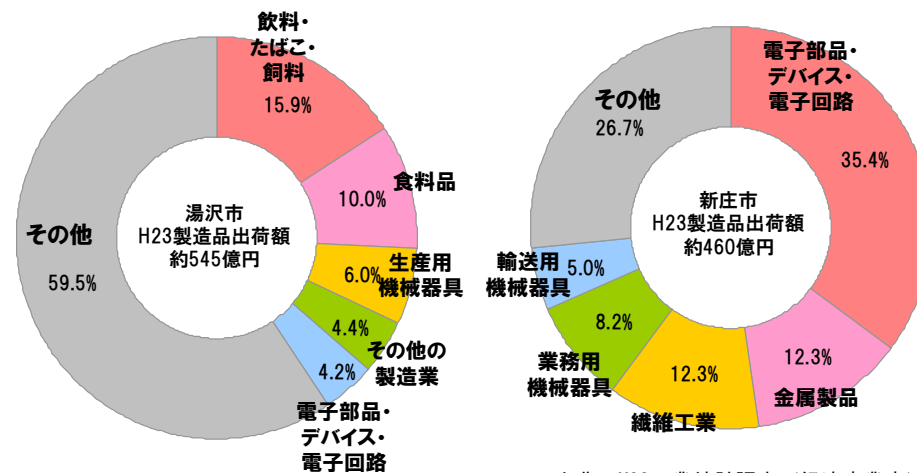
- 対象地域の北部や南部では工業団地が集積しているが、対象区間沿いでは工業団地数も少ない
- 対象地域の主たる産業は、秋田県湯沢市では飲料・食料品製造業、山形県新庄市では電子部品製造業
- 製造品出荷額では、10年前に比べ大きく落ち込んでおり、全国平均や東北平均に比べても伸び悩みが顕著

＜各市の位置と周辺の工業団地立地状況＞



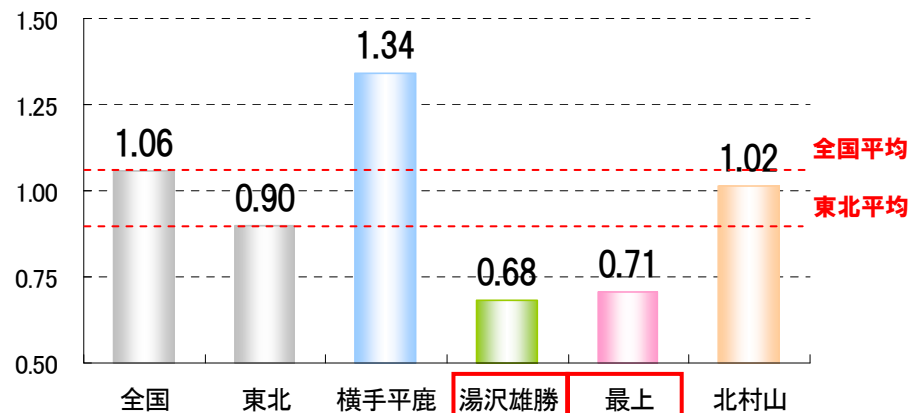
出典：東北経済産業局HP

＜産業分類別製造品出荷額（H23）＞



出典：H23工業統計調査（経済産業省）

＜製造品出荷額（H23/H14）＞



出典：H14-23工業統計調査（経済産業省）

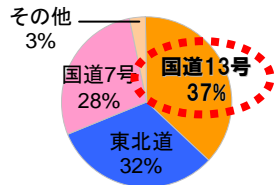
3. 地域の状況と課題（物流）

- ❑ 秋田県内からの貨物流動は関東方面が最も多く、その主なルートは国道13号
- ❑ しかし冬期にあたっては、降雪による路面状況の悪化による速度低下や除雪作業に伴う通行規制により、時間通りに配送できないことや、通行止め時には東北道に切り替えることによる燃料費の増加など、企業活動に影響

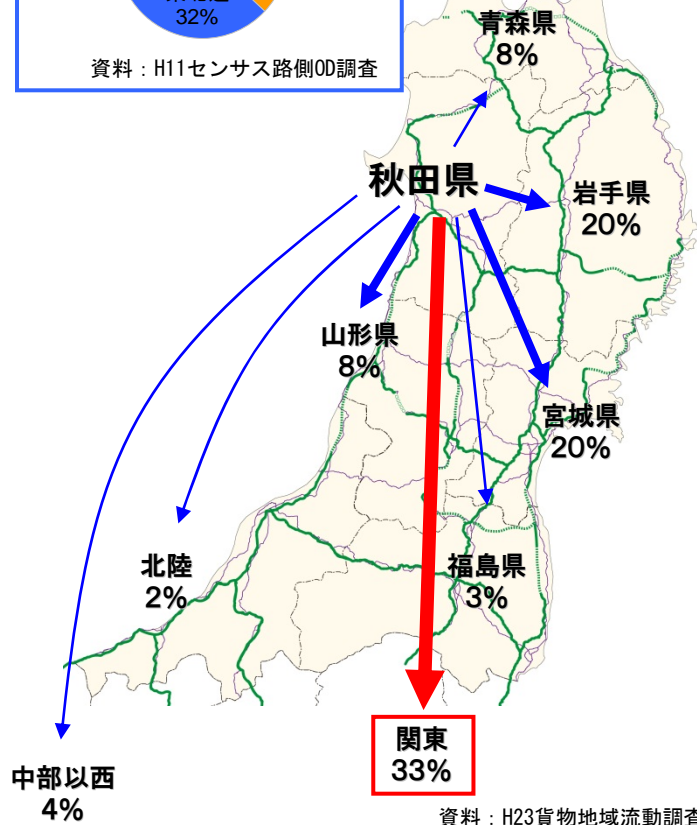
<秋田県からの貨物流動>

<通行止め時の物流ルート>

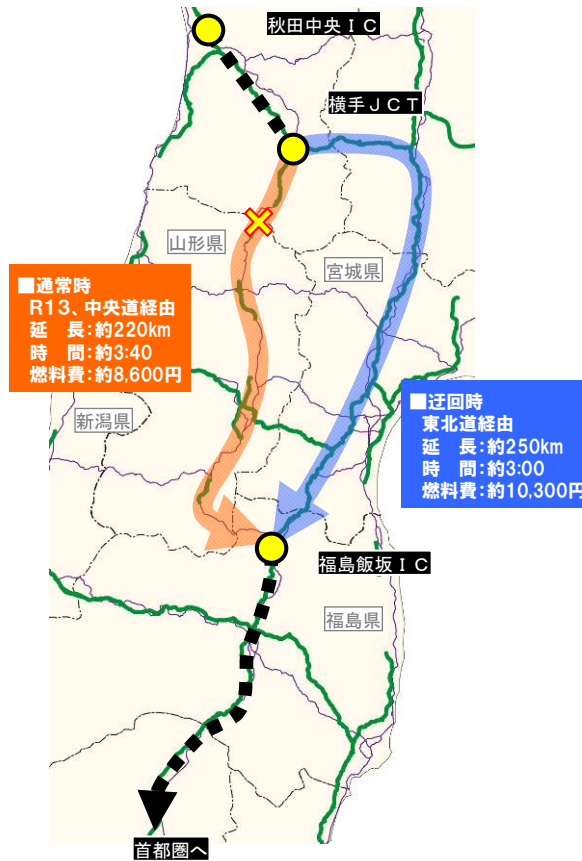
[秋田県～関東間の物流ルート]



資料：H11センサス路側OD調査



資料：H23貨物地域流動調査



資料：(延長・時間) H22道路交通センサス
(燃料費) 国土技術政策総合研究所資料
「自動車排出係数の根拠」より算出

【物流事業者の声】

- ・冬期は特に、時間通りに配送ができないため、**ドライバーの残業代が増え負担**になるとともに、**収益が悪化**する。また、**顧客にも迷惑**をかけることになる。
- ・通行止め時は、納期遅れの解消やドライバーの拘束時間の厳守のため、**大幅な迂回を強いられ、燃料費増加**などの影響がある。



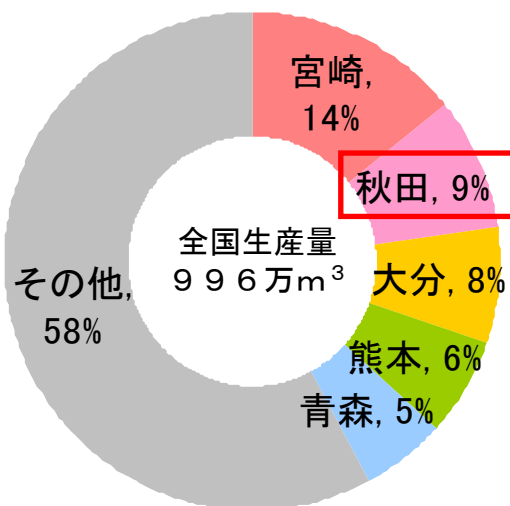
2012/02/01

[冬期の通行規制]

3. 地域の状況と課題（産業）

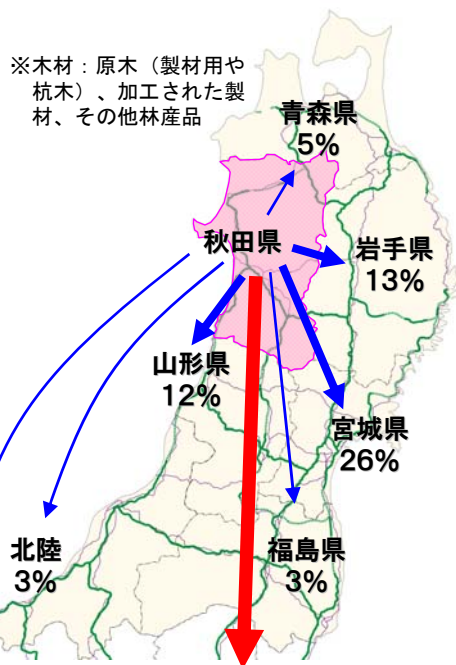
- ❑ 秋田県はスギ素材の生産量が全国2位であり、主に隣県や関東方面への出荷が多い
- ❑ 対象地域の企業では、高速道路の一部開通により輸送時間が短くなり輸送の効率化が図られた一方で、冬期は対象区間での速度低下などの影響から生産サイクルが低下するなどの問題も指摘

＜スギ素材の全国シェア＞



出典：H24木材統計

＜秋田県外への木材出荷先＞



出典：H23貨物地域流動調査

＜湯沢雄勝地域から最上地域への木材出荷の例＞



出典：製材業者ヒアリングより

【地域の声】

- ・木材輸送は荷台が重く、冬期は特に重大事故となることから細心の注意を払っている。また、冬期は運搬時間も含め生産サイクルが下がることが課題である。
- [雄勝広域森林組合]

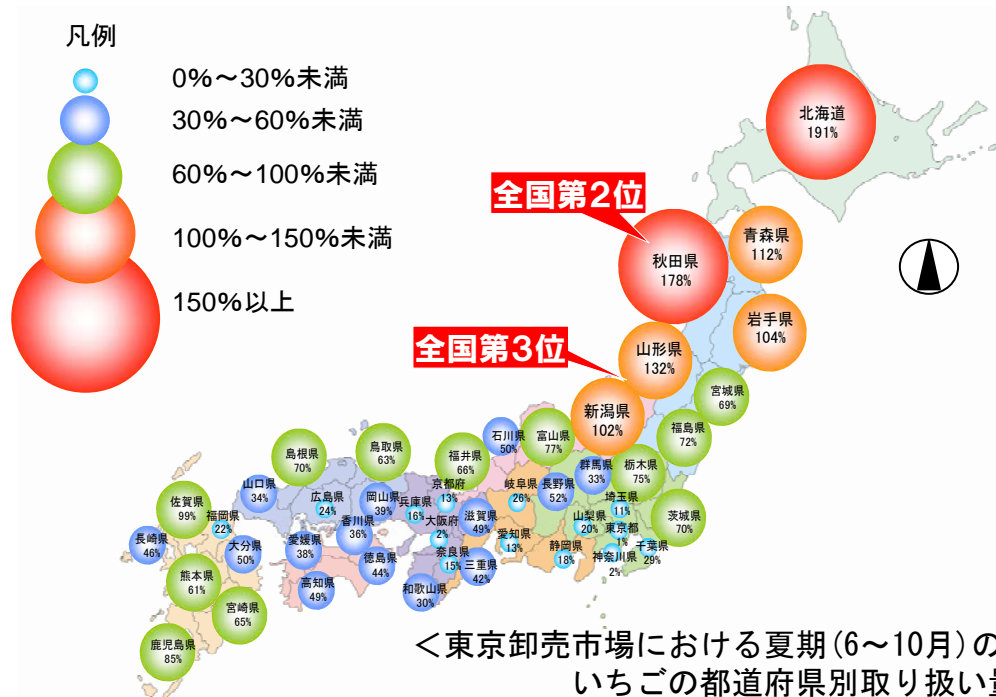
■トピック

主寝坂道路の開通により、真室川～金山間の輸送の効率化が図れ、年間2千万円のコスト縮減につながった。（製材業者）

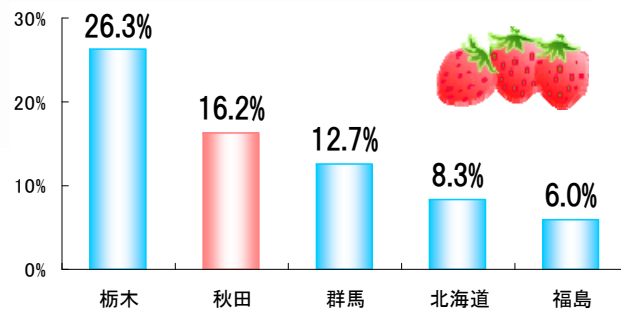
3. 地域の状況と課題（農業）

- 対象地域を含む両県は、全国トップクラスの食料自給率を誇る日本の食料基地
- 秋田県湯沢市ではイチゴの生産に取り組み、夏期では全国第2位のシェアを誇るまでに成長
- しかし、食品は物流コストの割合が高く、特にいちごは輸送コストが9割を占めるため、輸送の効率化が必要

<都道府県別自給率（H23）>

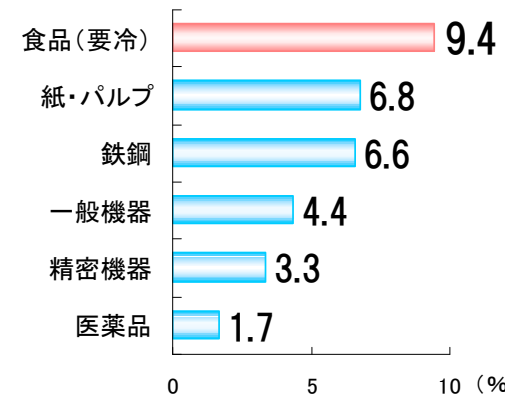


<東京卸売市場における夏期(6~10月)のいちごの都道府県別取り扱い量>



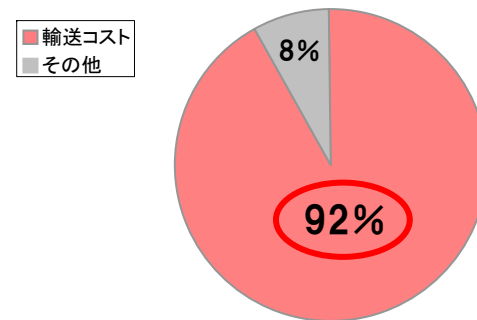
資料：東京卸売市場HP（H24）

<売上高に対する物流コストの割合>



資料：2011年度物流コスト調査報告書より
※主な項目を抽出

<物流コストに対する輸送コストの割合>



資料：JAへのアンケート結果

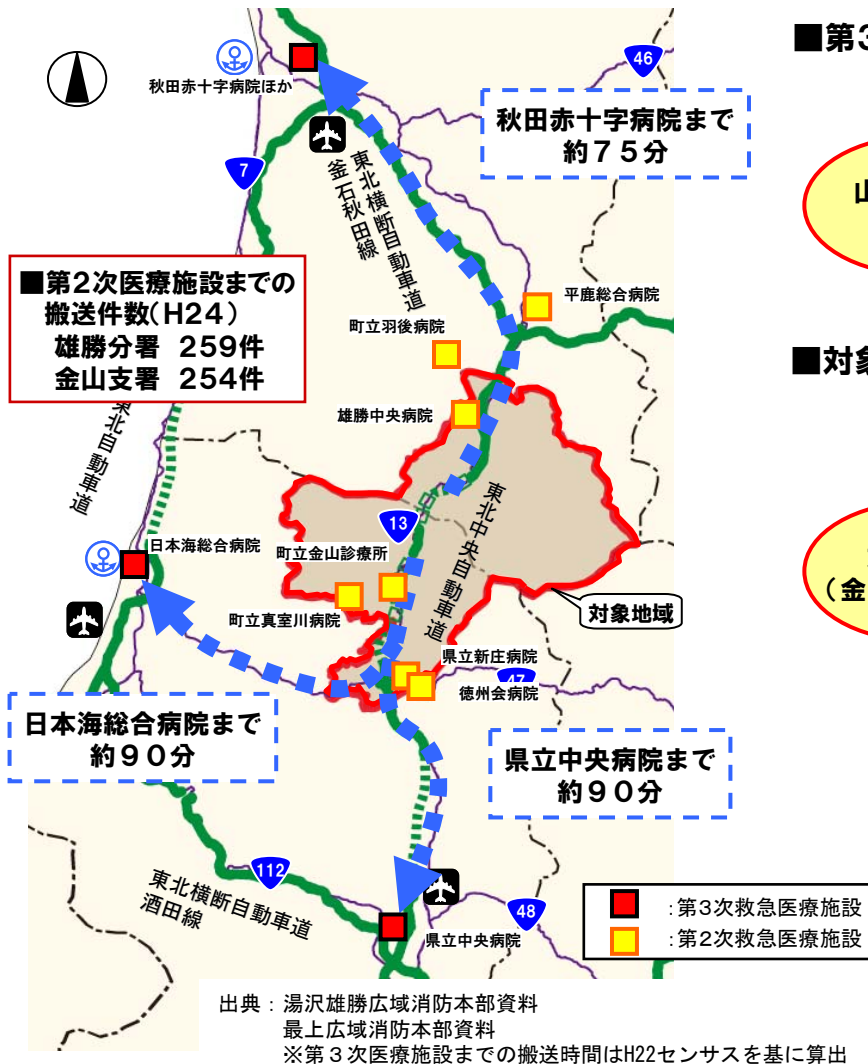
【物流コスト】「輸送」「保管」「包装・荷役」「管理・経費」等物流全体に要する費用
【輸送コスト】「人件費」「各種料金」「燃料費」「車両・施設費」等あらゆる輸送に要する費用

資料：農林水産省資料

3. 地域の状況と課題（医療）

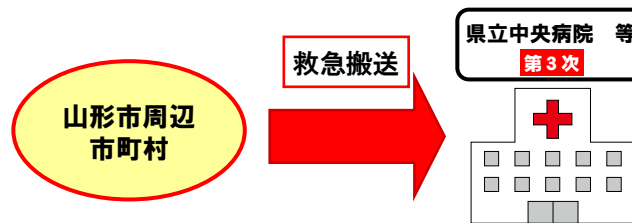
- 対象地域からの救急患者は、第3次救急医療施設が遠いため直接搬送されることはなく、一旦近隣の第2次救急医療施設へ搬送され、その後症状によって第3次救急医療施設へ搬送
- そのため、病院間連携及び搬送時の時間短縮が課題であり、特に冬期間は道路幅が狭く搬送に時間を要する

＜対象地域の救急搬送・転院搬送状況＞

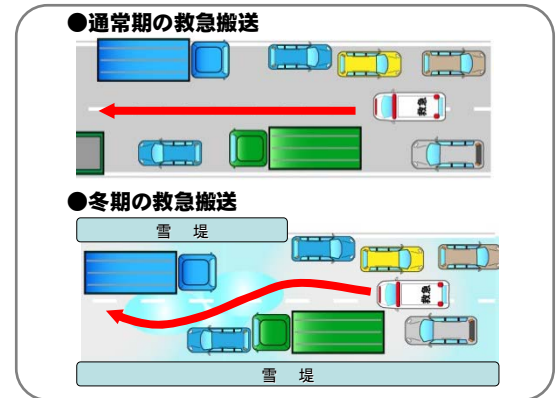
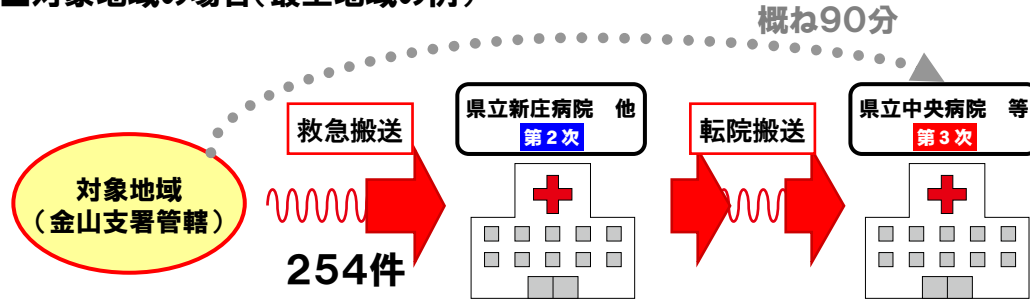


＜対象地域の課題＞

■第3次救急医療施設が近い場合



■対象地域の場合(最上地域の例)



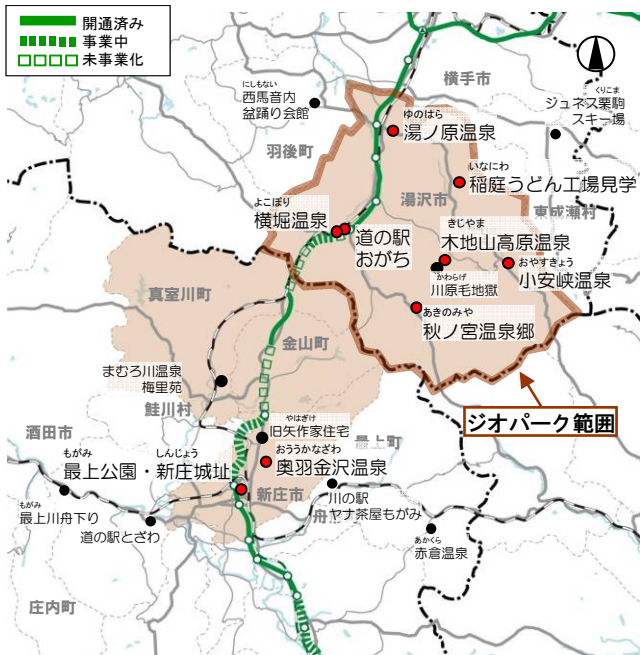
【地域の声】

- ・ 救急搬送時は、時間短縮や患者への負担軽減のため、**使える場合は高速道路を必ず利用**している。
- ・ 大型車があると**追い越せない**ので、広いところまで追従することになり、冬期は特にその影響が大きい状況である。 [湯沢雄勝広域消防本部]
- ・ 金山町からの救急搬送時は、最短となる**国道13号**の利用がほとんど。**冬期は降雪で道路幅員が狭く、視界の悪い所もあり、普段より搬送に時間を要する。** [最上広域市町村圏事務組合消防本部]

3. 地域の状況と課題（観光）

- 対象地域には、日本ジオパーク認定を受けた「ゆざわジオパーク」をはじめと多くの観光資源が存在
- しかし、秋田～山形間は同じ距離の太平洋側に比べ時間がかかり、観光事業者からは移動時間がかかることで「ツアーに組み込むのが難しい」などの指摘もある

<対象地域の主な観光地>



年間54万人(H24)

年間31万人(H24)



もがみ
[最上公園]

出典：新庄市HP



[道の駅おがち]

出典：秋田県HP

<ジオパークとは>

ユネスコが支援する、地形や地層、火山などの地質的な特徴を保護するだけでなく、学習活動やジオツーリズムなど観光を通じて科学の普及や地域振興につなげるプログラム。

- H16：世界ジオパークネットワーク設立
- H21：日本ジオパークネットワーク設立

★ゆざわジオパークは平成24年9月に日本ジオパークに認定。

H25.10現在
世界ジオパーク：6箇所
日本ジオパーク：32箇所



かわらげ
[川原毛地獄]

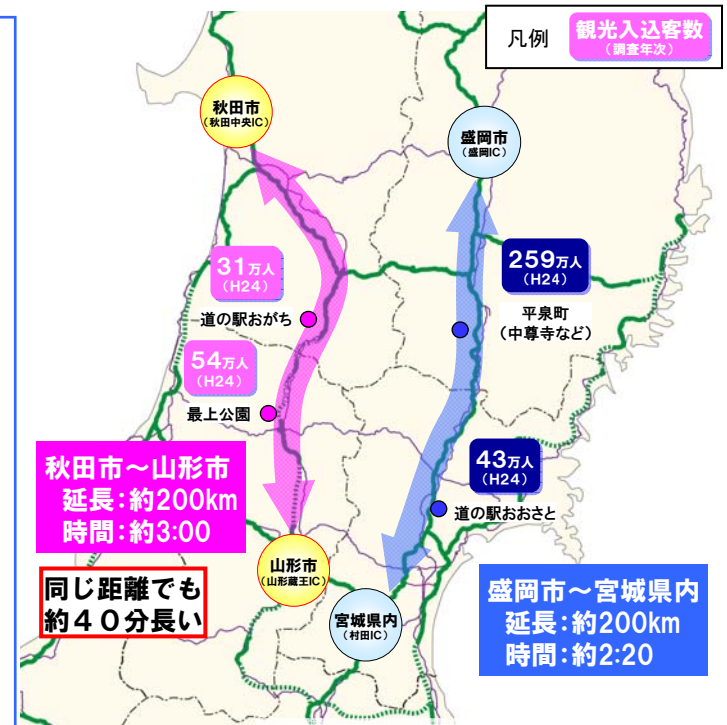
出典：あきたファンドットコム



おやすきょう
[小安峡温泉(大噴湯)]

出典：あきたファンドットコム

<概ねの都市間距離と時間>



出典：H22道路交通センサス、各県観光統計
※距離はIC～IC間距離で算出
※高速道路が無い区間は現道距離

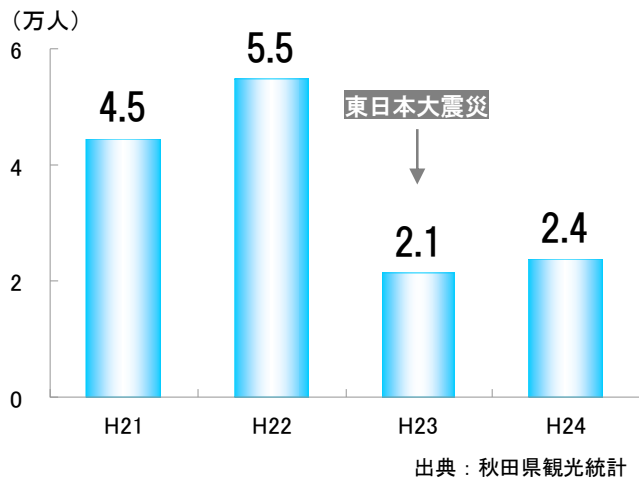
【地域の声】

・秋田～山形間は時間がかかるため、**時間が制約となってツアーに組み込むのが難しい。** [観光事業者]

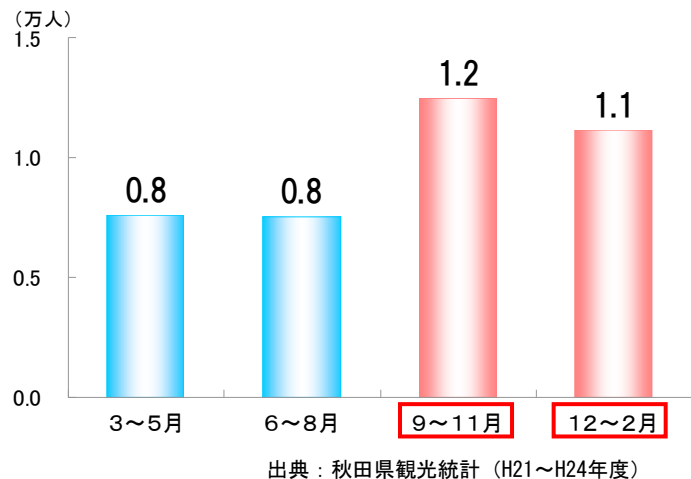
3. 地域の状況と課題（冬期観光）

- ❑ 秋田県では、東日本大震災の影響はあるものの外国人観光客は前年比増であり、特に秋冬が人気
- ❑ 台湾からのチャーター便を利用した事例では、東北各地を周遊する広域観光が行われているが、秋田～山形間の移動に関して、冬期渋滞に伴う移動時間の遅れなどが課題

<秋田県の訪日外国人の推移>



<外国人宿泊客の季節別内訳 (H21～H24平均)>



<東北周遊観光プラン (事例)>



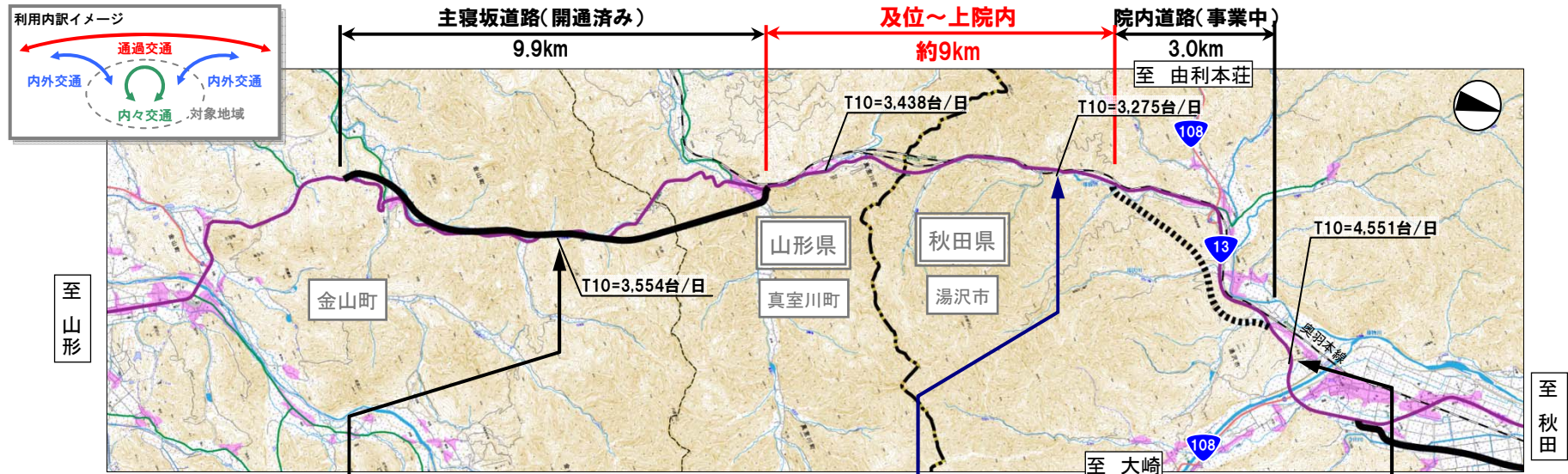
【地域の声】

・冬期の国道13号は高速のように移動時間が読めず、道路の除雪等の問題もあることから、周遊プラン設定の際、観光地滞在時間が短くなったり、周遊箇所数が減る等移動時間が課題となっている。

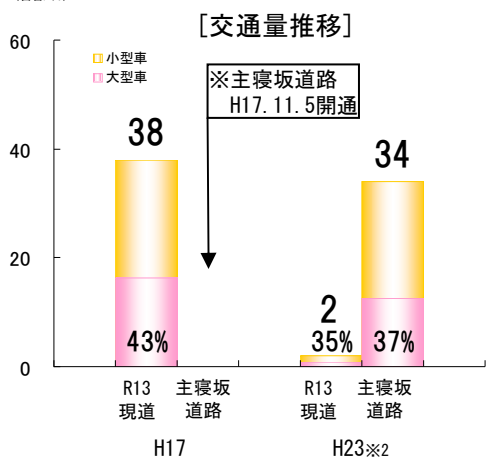
[秋田県観光振興課]

4. 道路交通の状況と課題（国道13号の交通状況）

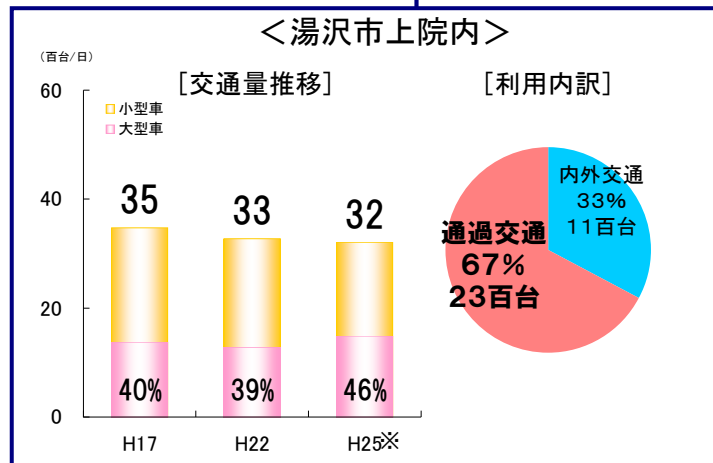
- 対象区間における交通量は、県境部で約320台/日(H25)であり、そのうち大型車は約5割と大型車が非常に多い
- 利用交通内訳からみると、概ね230台/日が通過交通



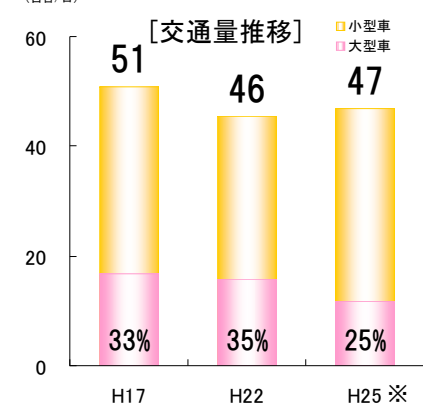
<金山町中田（主寝坂道路）>



<湯沢市上院内>



<湯沢市下院内>

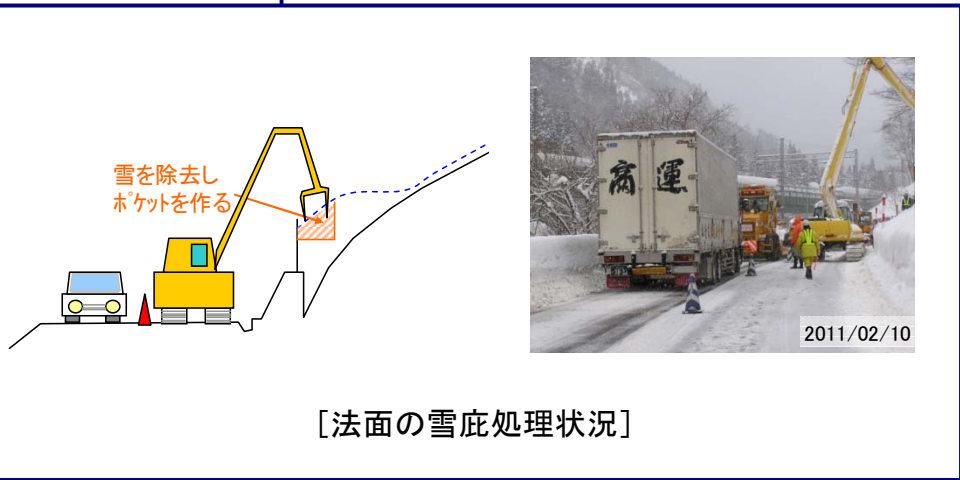
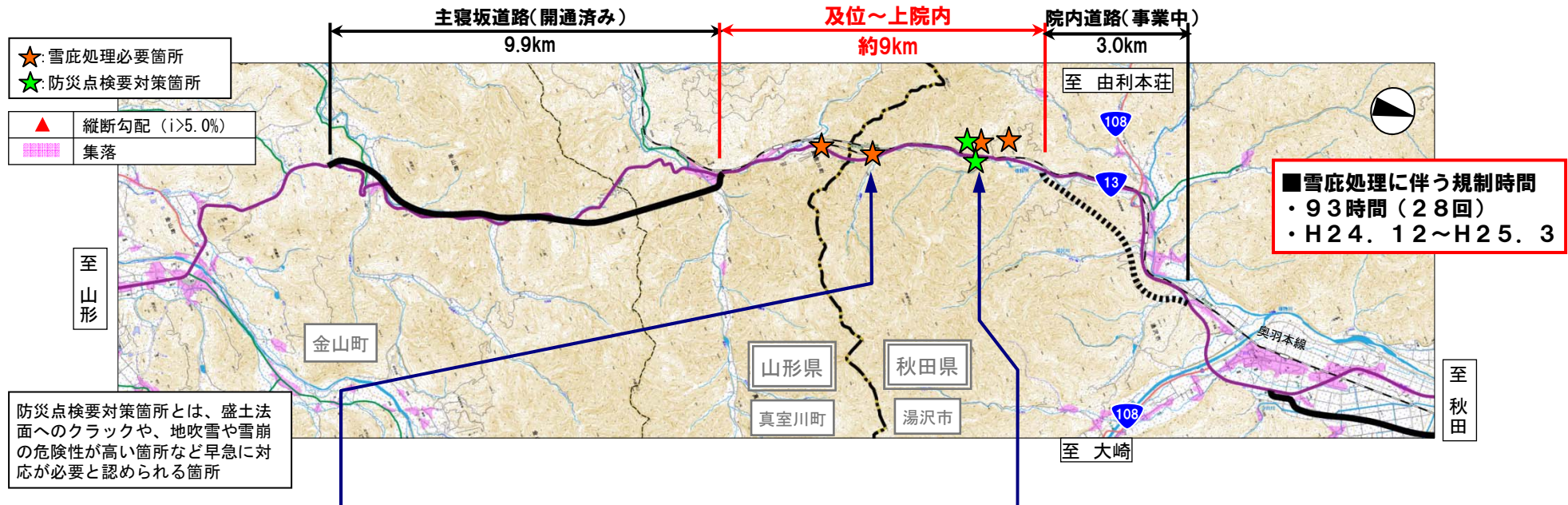


出典：【交通量推移】各年次道路交通センサス（H17、H22）、※交通量調査結果（H25. 9. 26）
【利用内訳】H17道路交通センサス交通量推計結果

4. 道路交通の状況と課題（幾何構造）

- 対象地域を通過する国道13号は、防災点検要対策箇所が多数存在
- また、トンネル坑口や法面で雪庇処理を必要とする区間が存在

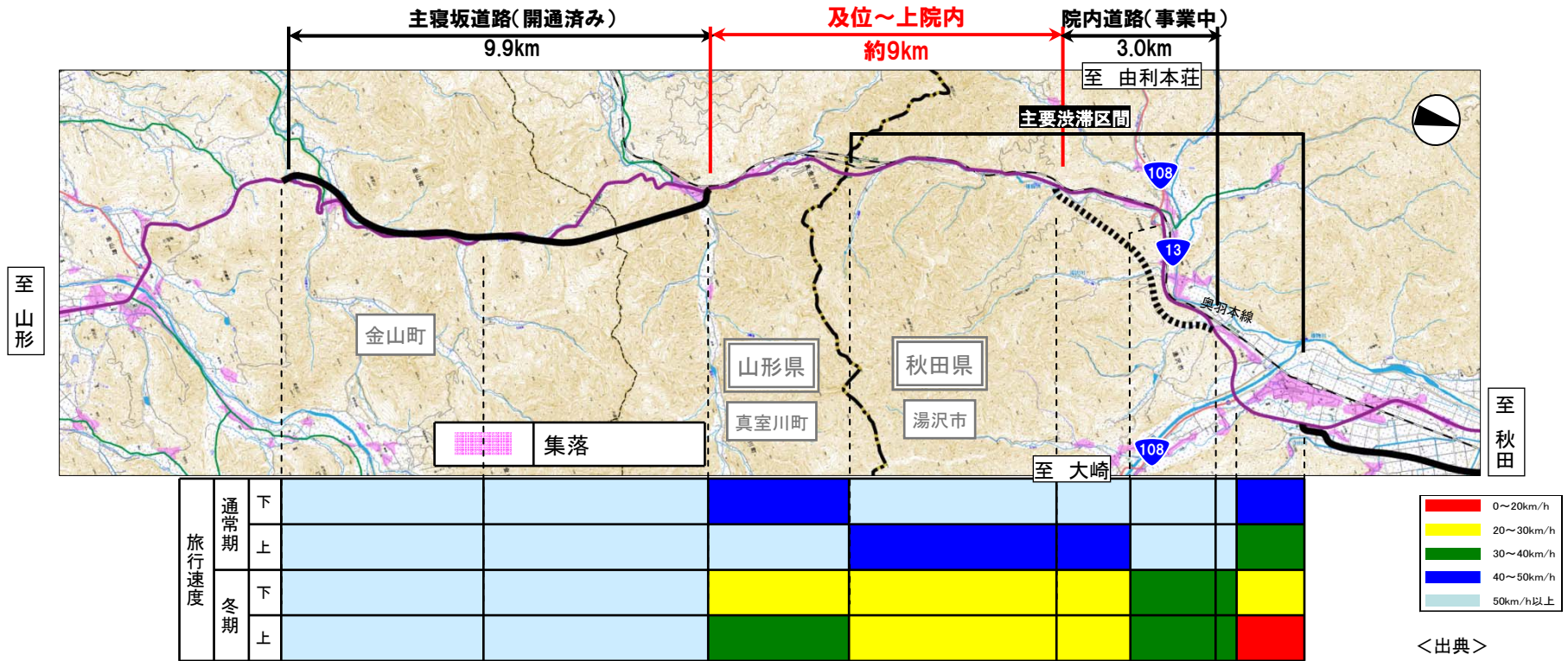
※対象区間のみ表示



4. 道路交通の状況と課題（旅行速度）

□ 対象地域は、堆雪による車道幅員狭小や積雪等による路面状況の悪化が要因で冬期の速度低下が著しく、主要渋滞区間に指定

※主寝坂道路は自専道の速度を表示



[車道幅員狭小（堆雪）]



[路面状況の悪化（積雪）]



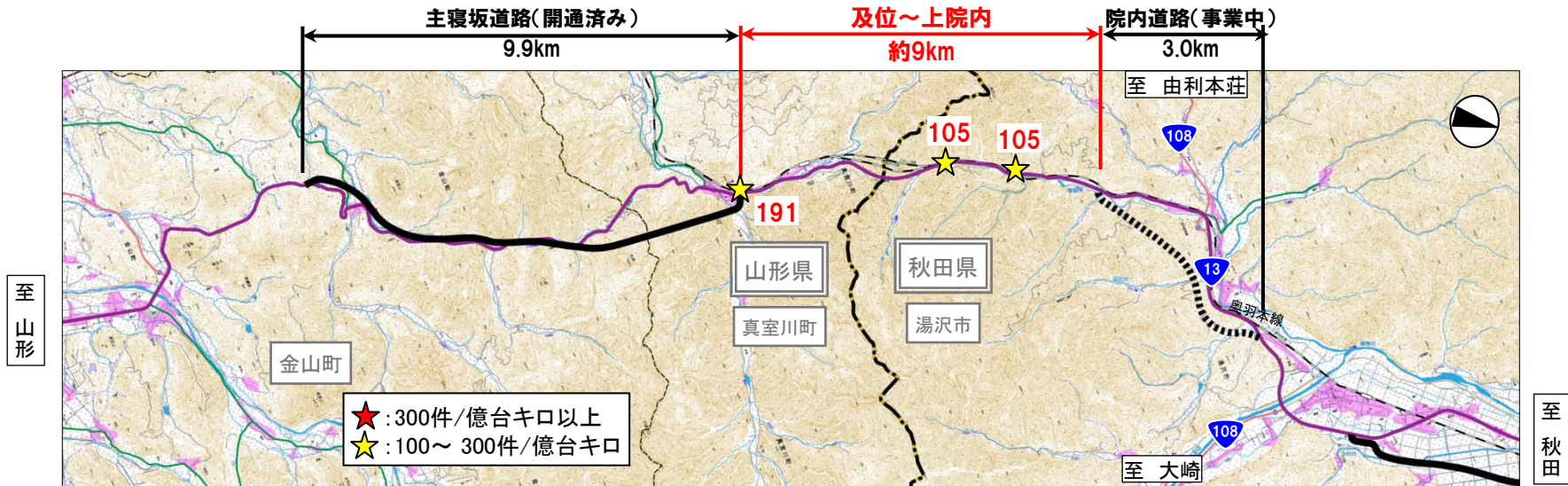
[路面状況の悪化（積雪）]

<出典>
 H24年度民間プローブ
 [通常期]
 H24. 4～H24. 11の平均値
 [冬期]
 H25. 1降雪日の値

4. 道路交通の状況と課題（交通事故）

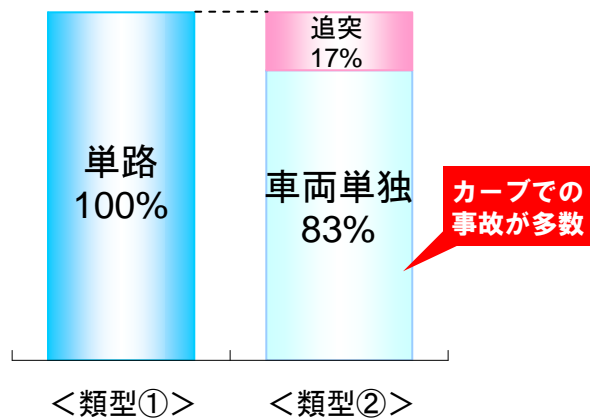
- 対象区間において、死傷事故率が高い箇所（全国平均100件/億台キロ以上）が3箇所存在
- 事故類型では、単路部が全てで、カーブなどの線形に起因する単独事故が多い。また、重大事故割合も高い

※対象区間のみ表示



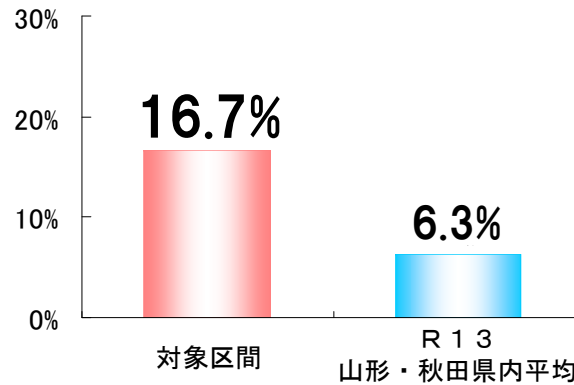
出典：ITARDAデータ（H19～H22）

<事故類型>



出典：ITARDAデータ（H19～H22）

<重大事故割合（通年）>



出典：ITARDAデータ（H19～H22）

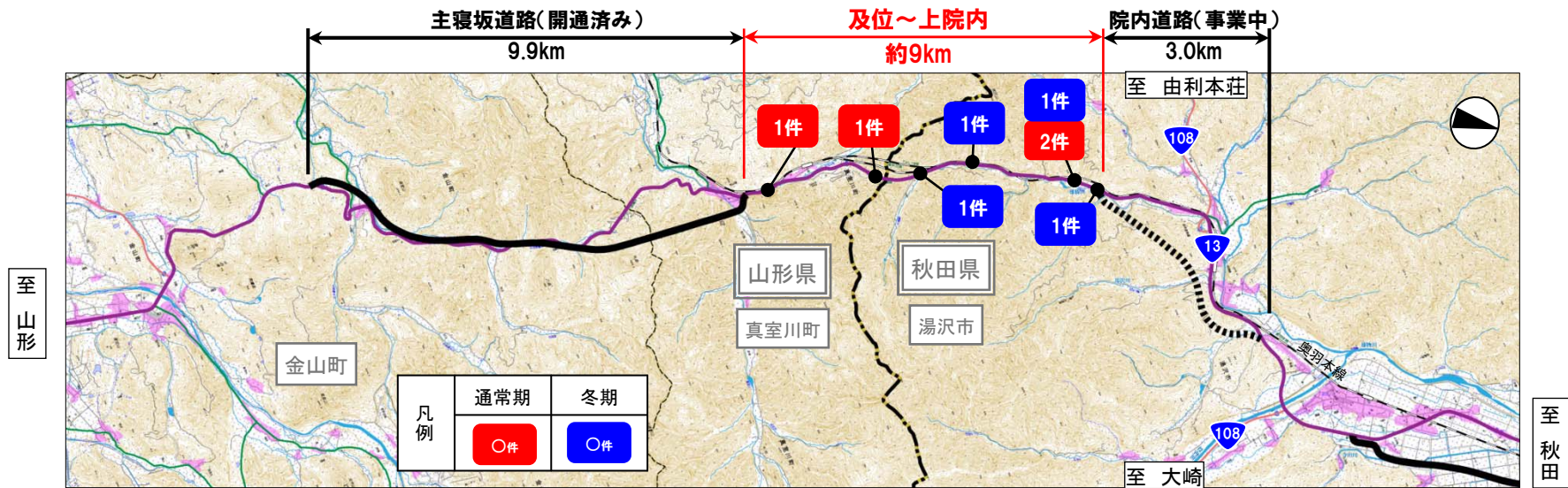


[大型車のスリップ事故状況]

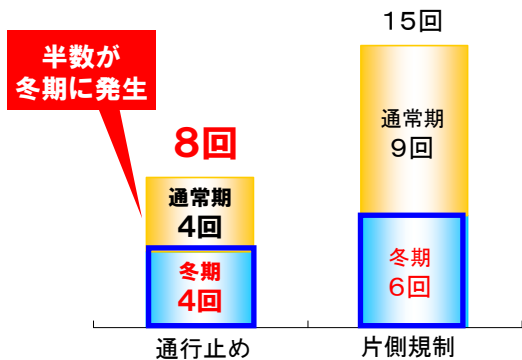
4. 道路交通の状況と課題（通行規制実績）

- 自然災害や交通事故等により、過去10年で全面通行止めは8回発生（冬期は5割）
- 通行止め時には、大型車が通行可能な迂回路が近隣には無い状態

※対象区間のみ表示

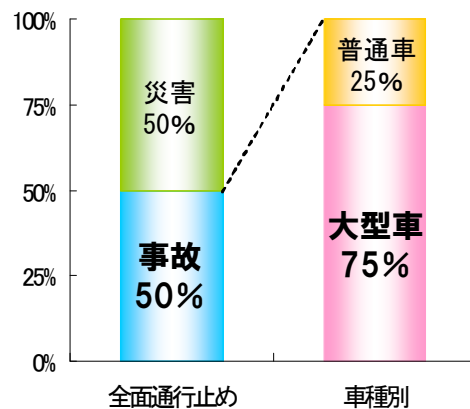


< 及位～上院内間における国道13号の通行規制状況 >



出典：国道事務所資料
期間：H15.4～H25.3（冬期/12～2月）

< 全面通行止め原因 >



出典：通行止め実績
※全体件数：8件/10年

■ 近年の通行規制状況 ■



[スタック車による全面通行止め]
H24. 12. 10

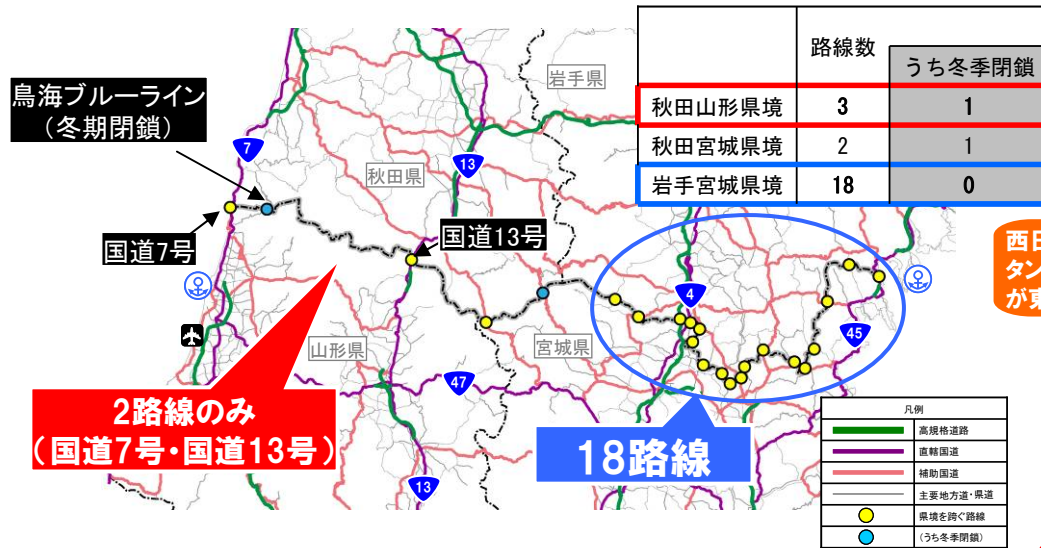


[全面通行止め時の滞留状況]
H24. 12. 10

4. 道路交通の状況と課題（緊急輸送道路）

- ❑ 秋田・山形県間を結ぶ道路が少ない中、国道13号は緊急輸送道路に指定されるなど重要な路線
- ❑ 東日本大震災時には、多くの支援物資が太平洋側へ運ばれる中、国道13号も救援ルートとして機能したが、事故による規制の影響により支援車両が待機を強いられるなど信頼性が低く、緊急輸送道路としての機能が脆弱

<山形・秋田県境の道路状況>



2路線のみ
(国道7号・国道13号)

18路線



[通行規制に伴う待機状況]

<東日本大震災時の救援物資輸送状況>



<ヒアリングより>
 ■仙台方面からの配送ができないため、秋田から、1日に2回、新庄方面へと配送。
 (秋田市運送業者)

		課題	原因
地域について	物流	<ul style="list-style-type: none"> ・ 通行止め時の迂回に伴う輸送コストの増加 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国道13号が脆弱 ⇒ 冬期の交通規制や通行止めが多い
	産業 農業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 冬期における輸送時間の遅れから生産サイクルが低下 ・ 消費地までの輸送コストが高く効率化が必要 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高速ネットワークが未整備 ⇒ 主要地域間に高速道路の未整備区間が存在
	医療	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域病院との連携や、搬送時間の短縮と安静搬送が課題 ・ 冬期の救急搬送は特に時間を要する 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国道13号の速達性や安全性が不十分 ⇒ 堆雪による幅員減少や冬期の交通規制 ⇒ 冬期速度低下による渋滞
	観光	<ul style="list-style-type: none"> ・ 移動時間が読めないため、観光地での滞在時間が短い ・ 秋田～山形県境間の移動時間が長いため、ツアーを組みにくい 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 観光拠点間を結ぶネットワークの速達性や定時制が未確保 ⇒ 主要観光地間に高速道路の未整備区間が存在 ⇒ 冬期の通行規制や路面状況の悪化
道路について	構造	<ul style="list-style-type: none"> ・ 冬期間の除排雪に伴う規制が頻発 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 主要幹線道路としての機能低下 ⇒ 急斜面やトンネル坑口での雪庇処理区間が存在 ⇒ 道路線形（曲線半径） ⇒ 自然災害等の発生 ⇒ 大型車混入率が高い
	速度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 冬期間の速度低下に起因した渋滞 	
	事故	<ul style="list-style-type: none"> ・ 死傷事故率100件/億台^{キロ}以上の箇所が3箇所存在 ・ 道路線形に起因した事故が多く、重大事故の発生確率が高い 	
	規制	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自然災害や主に大型車の事故により、10年間で計8回の全面通行止めが発生（大半が冬期） 	
	緊急輸送路	<ul style="list-style-type: none"> ・ 東日本大震災でも救援物資ルートとなったが、通行規制が発生し、支援車両が待機 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 緊急輸送道路としての信頼性が不十分 ⇒ 近隣に代替路が無く、国道13号1本のみ

項目	地域の将来像
冬期	<ul style="list-style-type: none"> ○冬期交通の円滑化<ふるさと秋田元気創造プラン(秋田県)> ○冬期間の交通確保<湯沢市総合振興計画> ○冬期間の暮らしや産業活動の安全確保<山形県総合発展計画> ○克雪対策の推進<新庄市振興計画> ○雪に強い道路整備<金山町新総合発展計画> ○効率的な冬期交通の確保<真室川町総合計画>
物流 (防災)	<ul style="list-style-type: none"> ○県内産業を支える物流ルートの構築促進<ふるさと秋田元気創造プラン(秋田県)> ○物流の拡大<湯沢市総合振興計画> ○広域的な物流ネットワーク機能の強化<山形県総合計画> ○物資流動の高速化<新庄市振興計画> ○高速交通体系の整備<金山町新総合発展計画> ○高速交通体系の整備<真室川町総合計画>
医療	<ul style="list-style-type: none"> ○県境を越えた広域的な救急搬送体制の構築<ふるさと秋田元気創造プラン(秋田県)> ○救急医療体制や地域医療体制の充実<湯沢市総合振興計画> ○高度な医療サービスの充実、質の向上<山形県総合計画> ○医療体制の充実<新庄市振興計画> ○信頼される医療体制の整備<金山町新総合発展計画> ○高度医療、緊急医療体制の整備<真室川町総合計画>
観光	<ul style="list-style-type: none"> ○地域資源を活かした観光振興<ふるさと秋田元気創造プラン(秋田県)> ○県内外市町村との連携による観光振興<湯沢市総合振興計画> ○広域観光圏の取組みの推進<山形県総合計画> ○観光産業の確立に不可欠である交流人口の増加<新庄市振興計画> ○観光通過点からの脱却 <金山町新総合発展計画> ○観光の振興<真室川町総合計画>
安全 (事故)	<ul style="list-style-type: none"> ○交通事故が少ない日本ー安全で安心な秋田<ふるさと秋田元気創造プラン(秋田県)> ○交通安全対策の推進<湯沢市総合振興計画> ○安全な道路交通環境の整備<山形県総合計画> ○交通安全の強化<新庄市振興計画> ○交通環境の整備<金山町新総合発展計画> ○安全な道路網の整備<真室川町総合計画>

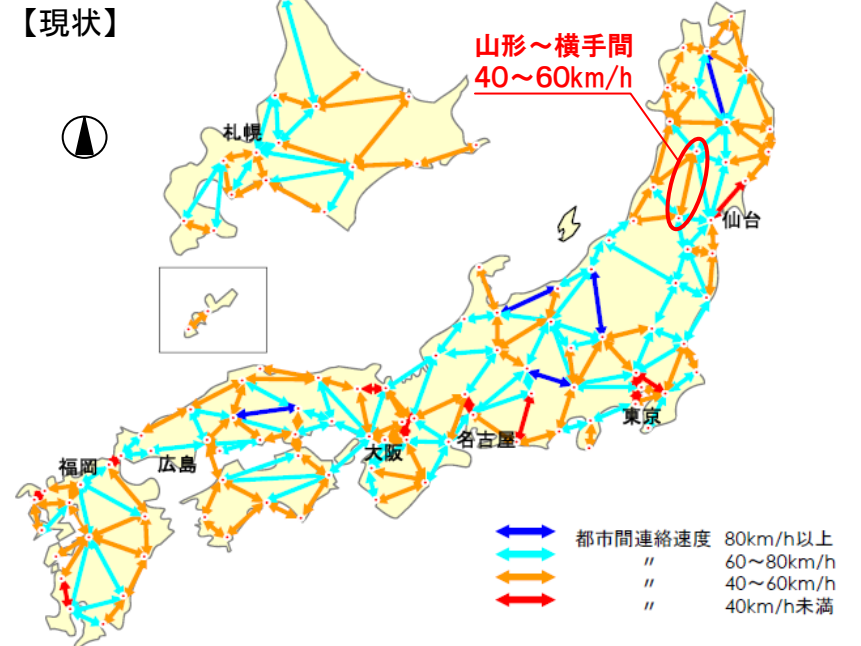
5. 政策目標の設定（今後の高速道路のあり方 中間とりまとめ） 22

□ 「今後の高速道路のあり方 中間とりまとめ（H23.12）」では、以下のとおり高速ネットワークに求められる機能や整備方針を示している。

◆高速道路ネットワークに求められる主な機能

- ①大都市・ブロック中心都市を強化し、連携を図る
- ②ゲートとなる空港・港湾などの連結性を高め、アクセスを強化
- ③主要な都市間・地域間について、走行性が高い国道も活用しつつ、安全性にも配慮して、連絡速度60km/h～80km/h程度のサービスレベルを確保
 - ・医療などの地域サービスへのアクセスを確保
 - ・農業をはじめとする地方の基幹産業に必要な輸送を効率化し、競争力を醸成
 - ・主要な観光資源、空港などの連結性を高め、周遊性を確保
- ④災害時にも機能するネットワークを確保
 - ・並行する国道とも連携しながら、災害時にも機能するようネットワークの耐災性、補完性を確保（P 6 抜粋）

<都市・地域間のサービスレベル（都市間連絡速度）>



※現状の連絡速度は、最短経路とH21民間プローブデータによる拠点間の所要時間から算出

出典：今後の高速道路のあり方 中間とりまとめデータ集（H23.12）

◆ネットワーク確保にあたって

「繋げてこそネットワーク」を改めて認識し、脆弱な地域の耐災性を高め、国土を保全するネットワーク機能の早期確保

<新たな整備の考え方>

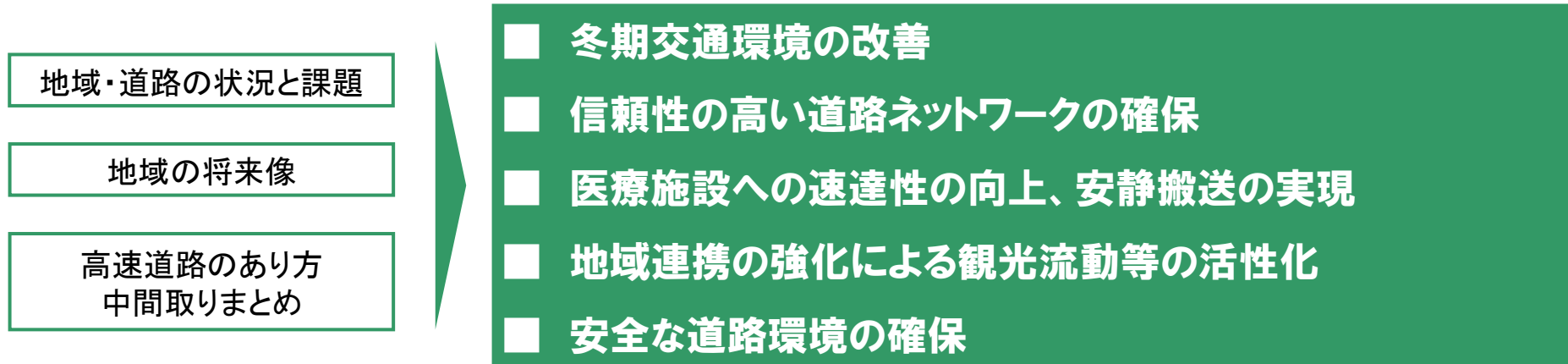
- ・走行性の高い国道の活用や完成2車線の採用（追い越し車線や災害などを考慮した幅員の確保）
- ・簡易な形式のICを数多く設置するなど、利便性の向上
- ・避難場所としての機能など、防災機能の付加

（P 10 抜粋）

5. 政策目標の設定（整備方針の検討）

- 地域や道路交通の課題や原因、地域の将来像等を踏まえて、以下の政策目標を設定
- これらの目標を達成するための対策案として、当該地域における高規格幹線道路の空白域について整備方針を検討

○地域や道路の状況と課題、地域が目指す将来像を踏まえ、当該地域の政策目標を設定



○対策案の検討

【冬期交通環境】

- ・ 堆雪による速度低下や運搬排雪等による片側交互通行規制など、冬期交通環境を改善する道路とは

【道路ネットワーク】

- ・ 災害や事故による通行止め時にも広域迂回することなく、社会経済活動や日常生活への影響を最小限にする道路とは

【医療】

- ・ 第三次救急医療施設が無い当該地域で、搬送が多い医療施設までの速達性を確保でき、安静搬送が実現できる道路とは

【観光(地域間流動)】

- ・ 新庄市～湯沢市間の所要時間を短縮し、交流人口の拡大や地域資源を活かした観光流動の拡大に資する道路とは

【事故】

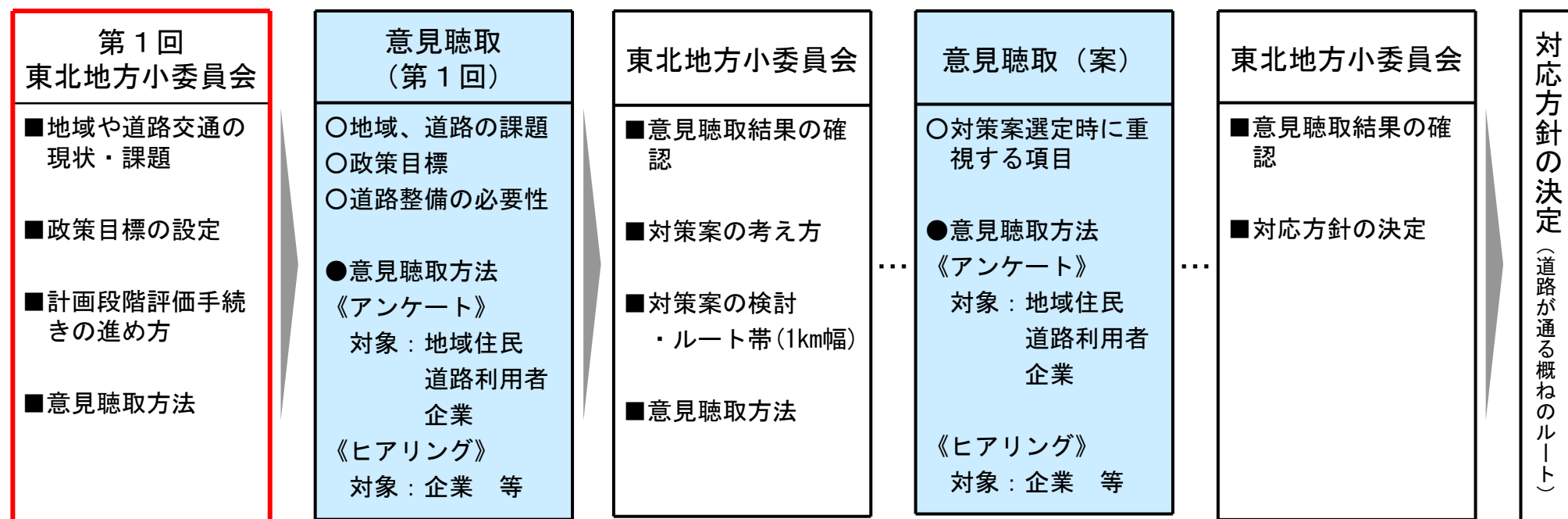
- ・ 通行車両が、事故の危険性が少なく安心して通行できる道路とは

高速道路による道路整備や既存の道路ストックを有効活用する案を設定し比較検討

□ 計画段階評価手続きの進め方は以下のとおり。

(今回)

【平成25年11月28日】



地域の意見聴取

地方小委員会

7. 地域からの意見聴取方法

●意見聴取の概要

実施主体：国土交通省、秋田県・山形県、対象市町

周知方法：記者発表、ポスター掲示、新聞広告、HPへのバナー貼り付け、市町村広報誌

配布方法：①対象地域は全戸配布

②上記以外は、市町村役場や道の駅へのアンケート用紙の設置

③HP上でのWEBアンケート

回収方法：①郵便ポスト

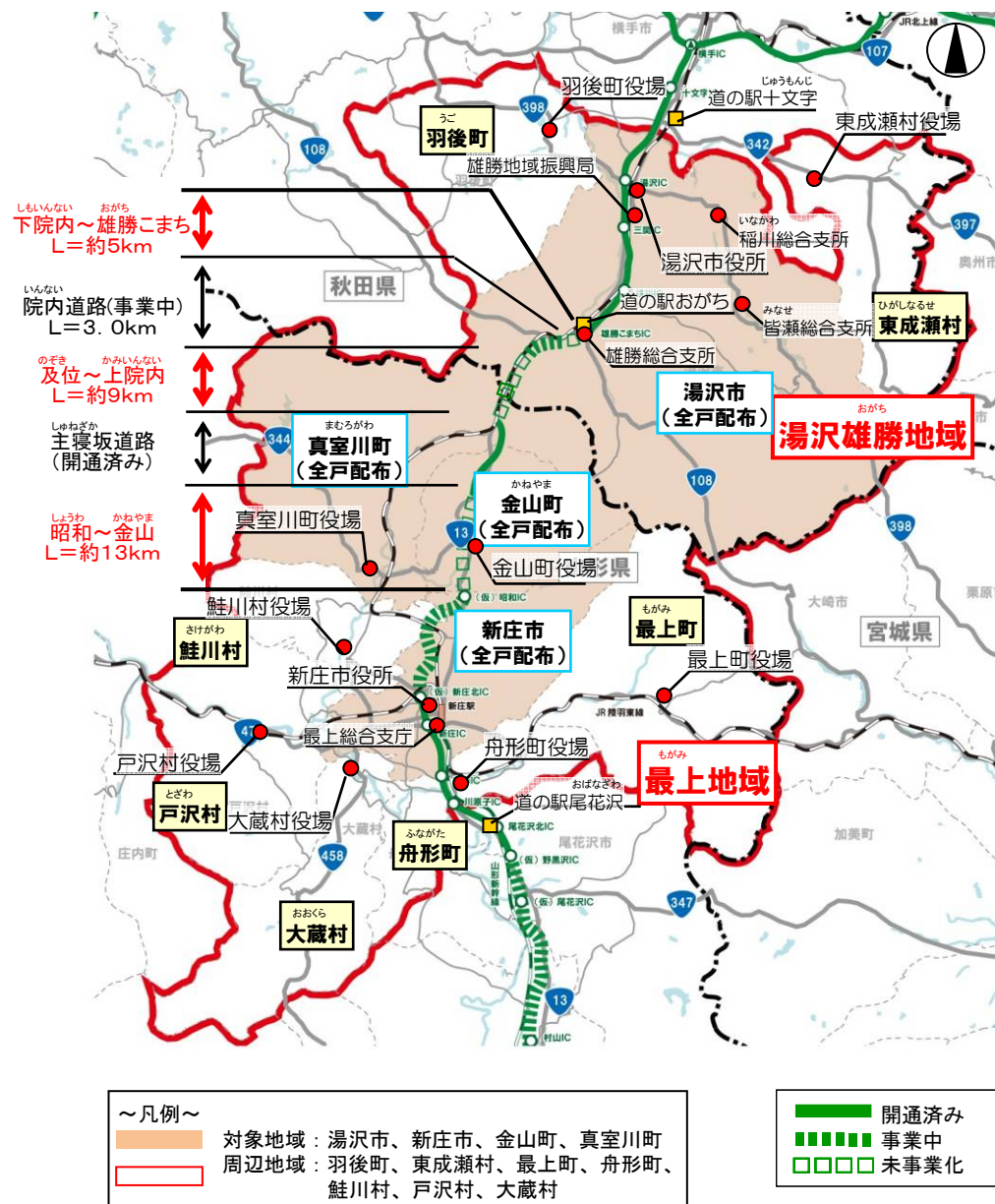
②市町村役場や道の駅への投函ボックスの設置

③HP上での回答

期間：概ね3週間

対象：下表の通り

住民アンケート(全戸配布): 約34,600世帯			
秋田県	湯沢市	16,900 世帯	34,600 世帯
山形県	新庄市	13,200 世帯	
	金山町	1,800 世帯	
	真室川町	2,700 世帯	
企業アンケート: 約156社			
秋田県	地元企業、物流企業、農協、観光など	82 社	156 社
山形県	地元企業、物流企業、農協、観光など	74 社	
企業ヒアリング			
秋田県	経済団体(商工会、JA、観光協会)、消防、トラック協会をはじめ、アンケート対象企業から数社程度抽出		
山形県	経済団体(商工会、JA、観光協会)、消防、トラック協会をはじめ、アンケート対象企業から数社程度抽出		



●アンケートの調査項目と活用方針

アンケートの質問項目	アンケート結果の活用	備考
道路交通及び地域の課題	国道13号、地域の現状について、回答者の認識を確認し、回答者の考える課題を把握する。	第1回
地域に求められる道路の機能	対象地域が求める道路の機能を確認し、政策目標との整合性を図る。	
比較ルート帯案（複数案）に対する意見	道路整備において、地域にとって望ましい案を選ぶ際に重視する項目について把握する。	第2回
回答者の属性、利用状況	回答結果の差異に対して各分類で整理し、分析する。	共通
その他自由意見	その他、各区間に関する意見を幅広く聴取し、計画策定の参考とする。	

アンケート案

■第1回アンケートにおける調査方法および質問内容

①調査概要

⇒本調査の趣旨・調査対象箇所の提示・今後の手続きの流れ

(案)

②一般国道13号(各区間)の現状

⇒現国道13号における道路交通及び地域の課題の提示

(案)

東北中央自動車道 (昭和～金山、及位～上院内、下院内～雄勝こまち) における計画検討に関するアンケート【第1回】

東北中央自動車道は、福島県相馬市を起点とし、福島県福島市や山形県山形市を經由して秋田県横手市に至る延長約268kmの高規格幹線道路です。
本調査は、未事業化区間である昭和～金山、及位～上院内、下院内～雄勝こまち間(以下、対象区間という)の道路整備の計画検討にあたり、アンケート調査を行うものです。
第1回アンケート調査(今回)では、地域の皆様が日頃感じている道路交通や地域の課題等についてご意見をお聞きたく、ご協力をお願い致します。

計画段階評価の流れ

今はこちら！

東北地方小委員会 → アンケート調査等 → 東北地方小委員会 → アンケート調査等 → 東北地方小委員会 → 新設採択時評価 → 事業化

●計画段階評価の詳しい情報は、「東北地方整備局、湯沢・山形河川国道事務所のHP」へアクセス願います。
●インターネットによる回答を行う場合には、「東北中央道 計画段階評価」で検索し、以下のバナーからアクセスして下さい。

10月9日まで 意見募集

国土交通省 湯沢河川国道事務所 山形河川国道事務所
秋田県 山形県
湯沢市 新庄市 金山町 真室川町

国道13号(対象区間)の現状

国道13号(対象区間)における課題

1 頻繁におきる通行止め

●過去10年間で、自然災害や交通事故による通行止めが22回も発生しています。(通行止めの場合は、近くに迂回路はありません。)

⇒そのため、輸送の遅れや運転の負担の増大などが考えられます。

通行止めの回数 (H15.4～H25.3)	39回
通常期	19回
冬期	20回
全面通行止め	22回
片側交互通行規制	6回
冬期	16回

＜通行止めの回数 (H15.4～H25.3)＞

＜家畜によるスタック車の発生 (秋田山形県境部)＞

2 ノロノロの冬道

●豪雪地帯のため、冬期の積雪により道幅が狭くなったり、除雪のために通行規制となる場所は、ノロノロ運転が多くなっています。

⇒そのため、冬期の救急車の搬送などに時間を要していると考えられます。

＜道路脇に除雪した雪の除去の様子＞

①除雪で溜まった雪により、歩道や車道が狭くなる。②溜まった雪の凍結時に、歩道・車道規制となる。

＜路面状況の悪化による渋滞 (金山町中心部)＞

3 近いようで遠い秋田～山形間

●秋田市～山形市間は、距離がほぼ同じ東北縦貫道のIC間に比べ、多くの時間がかかっています。

⇒そのため、周遊観光プランで移動時間の課題などが多いと考えられます。

＜日本海側と太平洋側の都市間距離と時間＞

秋田市～山形市
距離: 約200km
時間: 約3.0h

雄勝市～宮城町
距離: 約200km
時間: 約2.2h

※距離はIC～IC間距離で算出。高速道路が無い区間は現道距離。

4 事故の発生割合が高い道路

●事故の発生割合が高い箇所が多数存在し、交差点での追突やカーブ等での事故が多く、重大事故の割合も高くなっています。

⇒そのため、道路利用者や沿線住民の安全性が低下していると考えられます。

＜事故の形態 (全99件)＞

追突 22件
カーブ等に原因 14件
側面衝突 7件
正面衝突 7件
対向衝突 5件
主に交差点

＜重大事故割合＞

22.0% (対象区間3区間平均)
6.3% (山形・秋田県内R13)

対象区間平均 2.2倍

出典: H10～H22イタルデータ
出典: H10～H22イタルデータ

アンケート案

■第1回アンケートにおける調査方法および質問内容

③質問事項

- ⇒○ 利用状況、目的を確認
- 国道13号の各区間における課題
- 道路に求める機能

(案)

■問1 国道13号(対象区間)をどのぐらいの頻度で利用しますか? ※1つ選ぶ	
1. 毎日	4. ほとんど利用しない
2. 週に数回程度	5. 利用したことがない
3. 月に数回程度	
■問2 国道13号(対象区間)の主な利用目的は何ですか? ※複数回答可	
1. 通勤・通学	4. 業務(営業・運送等)
2. 通院	5. 観光・レジャー
3. 家事・買物	6. その他
■問3 国道13号(対象区間)で困ったことや問題点は何ですか? ※複数回答可	
1. 自然災害や交通事故による通行止めが多い	
2. 目的地までの時間がかかる(冬期には速度が低下)	
3. 急坂が多く道路幅も狭いため冬期には特に走りにくい	
4. 除排雪等による車線規制が多い	
5. 交通事故のリスクが高い	
6. その他 ※回答欄の〔 〕内にご記入下さい	
■問4 当該地域(対象区間)には、どのような機能を持つ道路が求められますか? ※複数回答可	
1. 冬期の影響を受けにくいこと	
2. 最短時間で結ぶ物流経路を確保できること	
3. 自然災害や交通事故で通行止めになりにくいこと	
4. 救急病院に早く行けること	
5. 観光交流を促進すること	
6. 交通事故が少なく安全に走行できること	
7. その他 ※回答欄の〔 〕内にご記入下さい	
■問5 これまでの質問以外に、ご意見がありましたらお聴かせ下さい。	
回答欄にご自由にお書きください。	

(ハガキ/表面)

定型郵便物

料金受取人私郵便

〇〇支店承認

000

差出人宛先欄
〒595-0000の角まで
切手を貼らずに
お出し下さい。

0120862

秋田県湯沢市関口字上寺沢64-2
国土交通省 東北地方整備局
湯沢河川国道事務所 調査第二課 行

バーコード

ご協力お願いいたします。

あなたについてお聞かせください	
年齢	<input type="checkbox"/> 10代 <input type="checkbox"/> 20代 <input type="checkbox"/> 30代 <input type="checkbox"/> 40代 <input type="checkbox"/> 50代 <input type="checkbox"/> 60代 <input type="checkbox"/> 70代以上
職業	会社員・公務員・自営業 学生・主婦・無職 その他()
性別	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
住所	[] 都・道・府・県 [] 市・町・村 地区名[]
運転免許	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし

※個人情報同意なく第三者に開示・提供することはありません。
(法令により開示を求められた場合を除きます。)

アンケート回答欄
※区別別に3区間についてお答え下さい。

	昭和～金山	及位～上院内	下院内～雄勝こまち
問1 ※1つ選ぶ	<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 5	<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 5	<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 5
問2 ※複数回答可	<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 5 <input type="checkbox"/> 6 []	<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 5 <input type="checkbox"/> 6 []	<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 5 <input type="checkbox"/> 6 []

⇒裏面に続きます

(ハガキ/裏面)

⇒表面からの続きです
※区別別に3区間についてお答え下さい。

	昭和～金山	及位～上院内	下院内～雄勝こまち
問3 ※複数回答可	<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 5 <input type="checkbox"/> 6 []	<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 5 <input type="checkbox"/> 6 []	<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 5 <input type="checkbox"/> 6 []
問4 ※複数回答可	<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 5 <input type="checkbox"/> 6 <input type="checkbox"/> 7 []	<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 5 <input type="checkbox"/> 6 <input type="checkbox"/> 7 []	<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 5 <input type="checkbox"/> 6 <input type="checkbox"/> 7 []
問5 ※自由記述			

⇒裏面に続きます

ご協力ありがとうございました。